

令和5年度

網走市公営企業会計  
決算審査意見書

水道事業会計  
簡易水道事業会計  
下水道事業会計

網走市監査委員



網 監 査 第 19 号  
令 和 6 年 8 月 14 日

網走市長 水 谷 洋 一 様

網走市監査委員 藤 原 誉 康  
網走市監査委員 栗 田 政 男

### 令和5年度網走市公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された令和5年度網走市公営企業会計決算及び財務諸表等について審査したので、別紙のとおりその意見を提出します。



# 目 次

◎決算審査意見	1
1. 審査対象	1
2. 審査の期間	1
3. 審査の方法	1
4. 審査の結果	1
5. 事業会計別収支実績の概要	2
水道事業会計	3
◎審査の概要	5
1. 事業の概要	5
2. 予算の執行状況	6
3. 経営成績	10
4. 財政状況	12
5. 資金の状況	13
6. 施設の概要	14
7. 経営分析	15
◎総括及び意見	16
◎資料	17
1. 業務実績表	18
2. 予算決算対照比較表(損益勘定)	20
3. 予算決算対照比較表(資本勘定)	22
4. 費用用途別比較表	24
5. 損益計算構成表	26
6. 貸借対照構成表	28
7. キャッシュ・フロー計算書	29
8. 用途別給水量及び給水収益調	30
9. 営業収入状況調	31
10. 経営分析数値表	32

簡易水道事業会計	35
◎ 審査の概要	37
1. 事業の概要	37
2. 予算の執行状況	38
3. 経営成績	42
4. 財政状況	44
5. 資金の状況	45
6. 施設の概要	46
7. 経営分析	47
◎ 総括及び意見	48
◎ 資料	49
1. 業務実績表	50
2. 予算決算対照比較表(損益勘定)	52
3. 予算決算対照比較表(資本勘定)	54
4. 費用用途別比較表	56
5. 損益計算構成表	58
6. 貸借対照構成表	60
7. キャッシュ・フロー計算書	61
8. 用途別給水量及び給水収益調	62
9. 営業収入状況調	63
10. 経営分析数値表	64

下水道事業会計	67
◎審査の概要	69
1. 事業の概要	69
2. 予算の執行状況	70
3. 経営成績	74
4. 財政状況	76
5. 資金の状況	77
6. 施設の概要	78
7. 経営分析	79
◎総括及び意見	80
◎資料	81
1. 業務実績表	82
2. 予算決算対照比較表(損益勘定)	84
3. 予算決算対照比較表(資本勘定)	86
4. 費用用途別比較表	88
5. 損益計算構成表	90
6. 貸借対照構成表	92
7. キャッシュ・フロー計算書	93
8. 用途別処理量及び使用料調	94
9. 営業収入状況調	95
10. 経営分析数値表	96



# 網走市公営企業会計決算審査意見

## 1. 審査対象

- (1) 令和5年度網走市水道事業会計決算報告書及び財務諸表等
- (2) 令和5年度網走市簡易水道事業会計決算報告書及び財務諸表等
- (3) 令和5年度網走市下水道事業会計決算報告書及び財務諸表等

## 2. 審査の期間

令和6年7月2日から同年8月13日まで

## 3. 審査の方法

- (1) 審査に付された各事業会計の決算報告書、財務諸表及び附属書類について関係法令に基づいて調製されているか、更に表示された計数の正確性について審査した。
- (2) 執行された財務及び事業の経営管理が適正であるか、また公共性と経済性を基本として効率的に運営されたかについて精査した。
- (3) 審査にあたっては、必要とする資料の提出を求め、更に関係職員から説明を聴取して参考とした。

なお、決算時における現金、預金の残高の確認及び証ひょう類の検査については、別に法の定めるところにより例月出納検査において行っており、報告済なので本審査の対象外とした。

## 4. 審査の結果

審査に付された各事業会計の決算報告書、財務諸表及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、表示された計数は正確である。また経営成績及び財務状態は適正に表示されているものと認められた。

各事業会計の審査結果についての概要と意見は、別途記載のとおりである。

また、表示する数値は千円単位で表した。金額は千円未満をまたその他の数値についても単位未満を四捨五入した。このため合計で一致しない場合もある。また、構成比率については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならない。比率で「0.0」としたものは該当値はあるが単位未満のもの、「-」は該当値がないものである。

## 5. 事業会計別収支実績の概要

事業会計別収支実績表

(単位：円)

区 分		水道事業会計	簡易水道事業会計	下水道事業会計	合 計
収 益 的	収 入 (1)	907,114,692	98,859,359	1,588,787,667	2,594,761,718
	支 出 (2)	799,145,992	78,720,745	1,508,864,536	2,386,731,273
	当年度利益 (1) - (2)	107,968,700	20,138,614	79,923,131	208,030,445
	総収支比率(%) (1) / (2) × 100	113.5	125.6	105.3	108.7
資 本 的	収 入 (3)	752,977,323	18,300,000	366,055,711	1,137,333,034
	支 出 (4)	1,312,595,831	60,525,349	947,905,207	2,321,026,387
	資本的収支不足額 (3) - (4)	△ 559,618,508	△ 42,225,349	△ 581,849,496	△ 1,183,693,353
資 本 的 収 支 不 足 額 の 補 て ん 財 源	過年度分損益勘定 留保資金 (5)	783,157	0	58,019,410	58,802,567
	当年度分損益勘定 留保資金 (6)	327,147,695	20,341,275	507,447,730	854,936,700
	利益剰余金処分額等 (7)	106,000,000	20,198,614	555,158	126,753,772
	過年度分消費税資本 的収支調整額 (8)	0	0	690,320	690,320
	当年度分消費税資本 的収支調整額 (9)	49,270,370	1,685,460	15,136,878	66,092,708
	減債積立金 (10)	22,657,286	0	0	22,657,286
	繰越工事資金 (11)	53,760,000	0	0	53,760,000
	計 (5) + (6) + (7) + (8) + (9) + (10) + (11)	559,618,508	42,225,349	581,849,496	1,183,693,353

(注) 資本的収支は、消費税及び地方消費税を含む数値である。

# 網走市水道事業会計



# 審 査 の 概 要

## 1. 事業の概要

令和5年度の業務実績は給水人口が30,589人、給水戸数が16,981戸であり、前年度対比では給水人口は801人の減、戸数は174戸の減となった。年間配水量は4,100,534<sup>m</sup>³となっており、前年度より54,606<sup>m</sup>³（1.3%）の減となった。また、有収率は81.18%で前年度より0.31ポイント減少となった。

施設状況については、導水管3,680.02m、配水管2,872.20mの布設・布設替工事等が実施された。量水器では163個の新規設置及び2,550個の更新工事が行われている。

事業の決算状況については、営業成績に関する収益的収支の決算では、当年度は107,969千円の純利益が生じたところで、前年度と比べると40,276千円の減益となり、当年度未処分利益剰余金は426,467千円となった。

施設の建設改良等に関する資本的収支の決算では、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額559,619千円の資金不足となったが、補てん財源により全額補てんされた。

## 2. 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出（資料2参照-消費税込）

#### ア 収益的収入

（単位：千円，％）

区 分	令和5年度		増 減 額 B-A	収 入 率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
営 業 収 益	889,637	885,150	△ 4,487	99.5	947,757	△ 62,608
営 業 外 収 益	101,274	103,865	2,591	102.6	42,356	61,509
特 別 利 益	0	0	0	—	0	0
合 計	990,911	989,014	△ 1,897	99.8	990,113	△ 1,099

収益的収入決算額は、989,014千円であり、予算現額に対する収入率は99.8%（前年度98.7%）となり、予算現額に対して1,897千円の減となった。主な内訳としては、営業収益の給水収益で、4,011千円の減、受託工事収益で343千円の減、営業外収益の補助金で2,479千円の増である。

#### イ 収益的支出

（単位：千円，％）

区 分	令和5年度		不 用 額 B-A	執 行 率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
営 業 費 用	812,099	759,183	52,916	93.5	714,004	45,179
営 業 外 費 用	68,034	63,540	4,494	93.4	92,310	△ 28,770
特 別 損 失	0	0	0	—	0	0
予 備 費	3,000	0	3,000	0.0	0	0
合 計	883,133	822,723	60,410	93.2	806,314	16,409

収益的支出決算額は、822,723千円であり、予算現額に対する執行率は、93.2%（前年度93.2%）となり、不用額は60,410千円となった。

このうち、営業費用の決算額は759,183千円であり、52,916千円の不用額が生じている。不用額の主な内訳は、原水及び浄水費で9,228千円、配水及び給水費で16,416千円、総係費で11,470千円である。この結果、附表1のとおり（消費税を除外）、収益的収支における当年度の決算は107,969千円の純利益となった。これを前年度繰越利益剰余金184,648千円に加えて、さらにその他未処分利益剰余金変動額133,850千円を合わせた当年度未処分利益剰余金は426,467千円となった。

なお、収益的収支の各項目別収支状況及び原価の推移は附表1、2のとおりである。

附表1

項目別収支状況調 (消費税抜)

(単位：千円, %)

項目	区分	金額		差引収支額		収支率	
		5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度
◎ 営業収支				76,837	175,634	110.5	125.5
	営業収益	807,377	864,159				
	営業費用	730,541	688,525				
	受託事業収支			307	367	109.4	113.4
	受託事業収益	3,567	3,099				
	受託事業費用	3,260	2,732				
◎ 営業外収支				31,132	△ 27,389	145.4	60.6
	営業外収益	99,737	42,198				
	営業外費用	68,605	69,588				
	特別利益	0	0				
	特別損失	0	0				
◎ 当年度純	利益			107,969	148,245		
	損失						

(注) 「受託事業収支」は「営業収支」の内数である。

附表 2

原 価 等 の 推 移 (消費税抜)

区 分	年 度	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度
1. 営 業 費 用 (円)		727,281,153	685,793,161	664,341,845
2. 営業費用のうち他会計負担金 (円)		58,123,076	54,517,026	55,778,472
3. 営 業 外 費 用 (円)		68,605,089	69,587,880	78,212,375
4. 営業外費用のうち他会計負担金 (円)		0	0	0
5. 費 用 合 計 (1+3) (円)		795,886,242	755,381,041	742,554,220
6. 営業費用原価 ((1-2)/15) (1m <sup>3</sup> 当り)		201円01銭	186円44銭	174円73銭
7. 営業外費用原価 ((3-4-10)/15) (1m <sup>3</sup> 当り)		8円45銭	8円69銭	11円18銭
8. 給 水 原 価 ((5-2-4-10)/15) (1m <sup>3</sup> 当り)		209円46銭	195円13銭	185円91銭
9. 給 水 収 益 (円)		745,651,927	806,498,806	825,888,040
10. 長 期 前 受 金 戻 入 (円)		40,481,264	40,157,138	39,275,239
11. 供 給 単 価 (9/15) (1m <sup>3</sup> 当り)		223円99銭	238円19銭	237円13銭
12. 販 売 損 益 (11-8) (1m <sup>3</sup> 当り)		14円53銭	43円06銭	51円22銭
13. 販 売 損 益 率 (12/11) (%)		6.49	18.08	21.60
14. 年 間 総 配 水 量 (m <sup>3</sup> )		4,100,534	4,155,140	4,201,617
15. 年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )		3,328,985	3,386,010	3,482,881
16. 有 収 率 (%)		81.18	81.49	82.89
17. 配 水 管 総 延 長 (m)		324,301	323,372	324,316

(注) 1の営業費用は受託工事費を除いている。

6の営業費用原価、7の営業外費用原価、8の給水原価の計算においては、費用から他会計負担金を除いている。したがって、決算統計による数値とは異なる。

## (2) 資本的収支(資料3参照-消費税込)

## ア 資本的収入

(単位:千円,%)

区 分	令和5年度		増 減 額 B-A	収入率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増 減 額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
企 業 債	437,000	372,000	△ 65,000	85.1	227,000	145,000
他 会 計 負 担 金	0	0	0	—	0	0
工 事 負 担 金	165,658	100,950	△ 64,708	60.9	68,346	32,604
補 助 金	190,553	187,027	△ 3,526	98.1	141,000	46,027
出 資 金	93,000	93,000	0	100.0	141,000	△ 48,000
合 計	886,211	752,977	△ 133,234	85.0	577,346	175,631

資本的収入の決算額は、752,977千円であり、予算現額に対する収入率は85.0%（前年度82.7%）となり、予算現額に対し133,234千円の減となった。主な内訳としては、企業債で65,000千円、工事負担金で64,708千円の減である。

## イ 資本的支出

(単位:千円,%)

区 分	令和5年度		翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	令和4年度 決 算 額 D	増 減 額 B-D
	予 算 現 額 A	決 算 額 B					
建 設 改 良 費	983,261	948,638	0	34,623	96.5	620,043	328,595
企 業 債 償 還 金	363,959	363,958	0	1	100.0	390,091	△ 26,133
国庫補助金返還金	0	0	0	0	—	0	0
合 計	1,347,220	1,312,596	0	34,624	97.4	1,010,134	302,462

資本的支出の決算額は1,312,596千円であり、予算現額に対する執行率は97.4%（前年度85.1%）となり、不用額は34,624千円となった。不用額の主な内訳は、施設費で22,485千円、水源涵養林整備費で4,202千円、量水器設置費で4,270千円である。

## ウ 補てん財源

上記の結果、資本的収入額752,977千円に対する資本的支出額は1,312,596千円となり、559,619千円の資金不足となったが、次のとおり全額補てんしている。

当年度分消費税資本的収支調整額	49,270千円
過年度分損益勘定留保資金	783千円
当年度分損益勘定留保資金	327,148千円
繰越利益剰余金処分量	80,629千円
当年度利益剰余金処分量	25,371千円
減債積立金取崩額	22,657千円
繰越工事資金	53,760千円
合 計	559,619千円

### 3. 経営成績（資料5参照-消費税抜）

当年度の経営成績は次のとおりである。

（単位：千円，％）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
総 収 益	907,115	906,358	757	0.1
総 費 用	799,146	758,113	41,033	5.4
当 年 度 純 利 益	107,969	148,245	△ 40,276	△ 27.2

総収益の決算額は、907,115千円であり、前年度に比べて757千円（0.1％）の増となった。

また、総費用の決算額は、799,146千円であり、前年度に比べて41,033千円（5.4％）の増となった。この結果、当年度純利益は前年度に比べ40,276千円（27.2％）減の107,969千円となった。

#### (1) 収益の状況

（単位：千円，％）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営 業 収 益	807,377	864,159	△ 56,782	△ 6.6
営 業 外 収 益	99,737	42,198	57,539	136.4
特 別 利 益	0	0	0	—
合 計	907,115	906,358	757	0.1

総収益の89.0％を占める営業収益は807,377千円であり、前年度に比べて56,782千円（6.6％）の減となった。主な内訳としては、給水収益で60,847千円（7.5％）の減である。営業外収益は99,737千円であり前年度に比べ57,539千円（136.4％）の増となった。主な内訳としては、他会計負担金で53,645千円（純増）、補助金で2,479千円（純増）の増である。

この結果、収益合計で757千円（0.1％）の増となった。

## (2) 費用の状況

(単位：千円, %)

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営 業 費 用	730,541	688,525	42,016	6.1
営 業 外 費 用	68,605	69,588	△ 983	△ 1.4
特 別 損 失	0	0	0	—
合 計	799,146	758,113	41,033	5.4

総費用の91.4%を占める営業費用は730,541千円であり、前年度に比べて42,016千円（6.1%）の増となった。営業外費用は68,605千円であり、983千円（1.4%）の減となった。

この結果、費用合計では41,033千円（5.4%）の増となった。

これを科目別の増減で表すと次のとおりである。

営業費用では……	原水及び浄水費	3,622千円（11.0%）
	配水及び給水費	27,509千円（16.1%）
	受託工事費	528千円（19.3%）
	総係費	812千円（0.7%）
	減価償却費	9,359千円（2.7%）
	資産減耗費	186千円（2.2%）
営業外費用では…	支払利息及び 企業債取扱諸費	△ 6,249千円（△9.0%）
	雑支出	5,266千円（2,522.3%）

#### 4. 財政状況（資料6参照）

##### (1) 資産

（単位：千円，％）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金額	増減率
固定資産	10,421,625	9,924,917	496,709	5.0
流動資産	767,273	808,896	△ 41,623	△ 5.1
合 計	11,188,899	10,733,813	455,086	4.2

資産総額は11,188,899千円であり、前年度に比べて455,086千円（4.2％）の増となった。

固定資産は10,421,625千円であり、前年度に比べて496,709千円（5.0％）の増となった。主な内訳は、導水管布設替に伴う構築物が増加したことによるものである。

流動資産は767,273千円であり、前年度に比べて41,623千円（5.1％）の減となった。主な内訳は、前払金、未収金が減となったことによるものである。

前年度決算額に対する増減の主なものは次のとおりである。

固定資産 ……	建 物	△ 2,275 千円 (△3.1%)
	構 築 物	509,534 千円 (5.9%)
	機械及び装置	△ 429 千円 (△0.1%)
	車両運搬具	△ 426 千円 (△23.8%)
	工具器具及び備品	△ 3,500 千円 (△18.2%)
	建設仮勘定	△ 2,715 千円 (△0.9%)
流動資産 ……	現金預金	57,895 千円 (8.7%)
	未 収 金	△ 31,357 千円 (△49.1%)
	前 払 金	△ 55,160 千円 (純減)

##### (2) 負債及び資本

（単位：千円，％）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金額	増減率
負債合計	5,936,479	5,683,249	253,230	4.5
固定負債	4,207,244	4,174,261	32,983	0.8
流動負債	424,261	424,528	△ 267	△ 0.1
繰延収益	1,304,974	1,084,460	220,515	20.3
資本合計	5,252,420	5,050,564	201,856	4.0
資本金	4,492,737	4,287,426	205,311	4.8
剰余金	759,683	763,138	△ 3,455	△ 0.5
負債及び資本合計	11,188,899	10,733,813	455,086	4.2

負債及び資本の総額は、11,188,899千円であり、前年度に比べて455,086千円（4.2％）の増となった。

負債合計は5,936,479千円であり、前年度に比べて253,230千円（4.5％）の増となった。主な内訳は、繰延収益の増によるものである。

資本合計は、5,252,420千円であり、前年度に比べて201,856千円（4.0％）の増となった。主な内訳は、資本金の増によるものである。

## 5. 資金の状況 (資料7参照)

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円, %)

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金額	増減率
業務活動によるキャッシュ・フロー	464,866	369,711	95,155	25.7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 508,013	△ 284,511	△ 223,503	78.6
財務活動によるキャッシュ・フロー	101,042	△ 22,091	123,133	△ 557.4

資金増加額 (又は減少)	57,895	63,109	△ 5,214	△ 8.3
資金期首残高	666,812	603,703	63,109	10.5
資金期末残高	724,707	666,812	57,895	8.7

通常の業務活動に係る資金の収支を示す業務活動によるキャッシュ・フローでは、資産の増減などにより、前年度より95,155千円 (25.7%) 増の464,866千円となった。

固定資産の取得や建設改良等の収支を示す投資活動によるキャッシュ・フローでは、建設改良費の増などにより、前年度より223,503千円 (78.6%) 増の508,013千円となった。

資金の調達や企業債の収支を示す財務活動によるキャッシュ・フローでは、企業債の発行増などにより、前年度より123,133千円 (557.4%) 増の101,042千円となった。

その結果、当年度末における資金残高は、前年度より57,895千円 (8.7%) 増の724,707千円となった。

## 6. 施設の概要

現有施設の状況は次のとおりである。

区 分	内 容	摘 要
取水施設	取水能力 21,000 m <sup>3</sup> /日 ・第1水源 10,000 m <sup>3</sup> /日 ・第2水源 8,000 m <sup>3</sup> /日 ・第3水源 3,000 m <sup>3</sup> /日	前年度と同じ
導・送水施設	導・送水管 (m未満四捨五入) φ200 mm ~ φ600 mm 81,419 m	前年度 78,501m
浄水施設	真空塩素滅菌機 3 基 ・低区配水池 (桂町) 1 基 ・高区配水池 (潮見) 2 基	前年度と同じ
配水施設	配水池 19 池 23,130 m <sup>3</sup> ・桂町低区配水池 4 池 9,000 m <sup>3</sup> ・潮見高区配水池 3 池 9,900 m <sup>3</sup> ・天都山配水池 (2槽式) 1 池 1,010 m <sup>3</sup> ・向陽ヶ丘配水池 (塔) 2 池 420 m <sup>3</sup> ・二見ヶ岡配水池 1 池 2,000 m <sup>3</sup> ・呼人低区配水池 1 池 90 m <sup>3</sup> ・呼人高区配水池 1 池 500 m <sup>3</sup> ・呼人第4配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・呼人配水池 (漁港区域) 1 池 40 m <sup>3</sup> ・二ツ岩配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・八坂配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・大曲高区配水池 1 池 35 m <sup>3</sup> ・大曲低区配水池 1 池 15 m <sup>3</sup>	前年度と同じ
	ポンプ場 3 池 105 m <sup>3</sup> ・二ツ岩ポンプ場 1 池 40 m <sup>3</sup> ・大曲ポンプ場 1 池 15 m <sup>3</sup> ・潮見高区ポンプ場 (池はなし) ・明治配水ポンプ場 1 池 50 m <sup>3</sup>	前年度と同じ
	配水管 (m未満四捨五入) φ40 mm ~ φ600mm 324,301 m	前年度 323,372m

## 7. 経営分析（資料 10 参照）

水道事業の財政状態を示す経営分析指標は、資料 10 のとおりである。

はじめに、財政の安全性を示す指標において、財産の健全性、経営の安定度をみる自己資本構成比率は、58.6%となり、対前年度比で 1.4 ポイント増加している。

資金繰りに関する指標において、企業債償還額対減価償却費比率は、対前年度比で 10.2 ポイント減少して 101.4%となり、依然として 100%を超えている。このことは減価償却費相当額の内部留保資金のみでは企業債元金償還を賄いきれていないことを示しており、企業債の償還の負担が大きい状況にある。

また、企業債元利償還金対給水収益比率は、57.3%となり、対前年度比で 0.3 ポイント増加となった。数値が高いほど経営の圧迫要因となることを示しており、依然として高い状況にある。

収益性を示す指標において、事業活動の能力を表す総収益対総費用比率では 113.5%となり、対前年度比で、6.1 ポイント減少したが、収支の基準である 100%を上回っており収支は健全な状況にある。

企業の収益性を総合的に判断する指標である総資本利益率は 0.98%と、対前年度比で 0.42 ポイントの減となり、総資本に対する収益性が若干減少している。

施設効率を示す指標において、給水する水量と料金として収入のあった水量の比率を示す有収率は、81.18%と、対前年度比で 0.31 ポイント減少している。

生産性を示す指標において、有収水量 1 m<sup>3</sup>当りの供給単価は、前年度より 14.2 円減の 223.99 円、給水原価は、前年度より 14.33 円増の 209.46 円となった。給水原価が増となった主な要因は、修繕費等が増加したことによるものである。この結果、供給単価と給水原価の差において本年度は前年度より 28.53 円減の 1 m<sup>3</sup>当り 14.53 円の利益となった。

職員 1 人当りの営業収益は、89,709 千円となり前年度に比べ 3,293 千円の増となった。

次に、実際の現金の流れで経営状況を示すキャッシュ・フローでは、業務活動及び財務活動がプラス、投資活動がマイナスであることから、業務活動が順調で業務活動で得た資金を投資活動に充てている状況となっており、資金残高は前年度より 57,895 千円増の 724,707 千円となった。

これらのことから、本年度の経営状況については、前年度に比べ数値の低下した指標が見られるものの、純利益を確保していることから、一定の安定度は維持したものと考えられる。

## 総括及び意見

令和5年度水道事業会計決算については、前年度に比べて40,276千円減の107,969千円の純利益となった。

営業収益では、収益の根幹である給水収益の減益などにより、前年度に比べ56,782千円(6.6%)減の807,377千円となり、また、営業外収益では、他会計負担金、補助金の増により、前年度に比べ57,539千円(136.4%)増の99,737千円となった。これにより、事業収益総額では前年度比757千円(0.1%)増の907,115千円となった。

また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、物価高騰支援として、一般会計からの繰入金を財源とした2か月分の水道基本料金の減免53,645千円を行った。

営業費用では、配水及び給水費、減価償却費等の支出増により前年度に比べ42,016千円(6.1%)増の730,541千円となり、営業外費用では、支払利息の減などにより983千円(1.4%)減の68,605千円となった。事業費総額では、前年度に比べ41,033千円(5.4%)増の799,146千円となった。

この結果、19年連続の黒字決算となり、安定的経営が持続しているといえる。

しかしながら、今後の水道事業運営においては、人口減少に伴う水需要の減少により給水収益の増収は見込めない。一方、投資面においては老朽化した導水管を含む管路の更新や施設の維持管理など、多額の資金が必要になり、経営環境は厳しさが増していくことが予想される。

こうしたことから、将来にわたり安全で良質な水を安定供給するためには、将来の人口減少等、地域社会状況を見据えた施設の更新計画や中長期的な財政収支見通しに基づく計画的な資金確保が不可欠であることから、今後とも補助金等を活用するなど、より一層効率的かつ合理的な事業運営を図られるよう望むものである。

また、水道は、市民が健康で快適な生活を営むうえで欠くことのできないライフラインである。近年多発する自然災害への対応は極めて重要な課題であることから、災害発生時の被害を最小限にとどめる対策及び復旧体制の構築を図るなど、常に安全で良質な水を安定的に供給することにより、市民の信頼に応えられるよう望むものである。

# 資 料

項 目 \ 年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度
総 人 口 (人)	32,470	33,320	33,891	34,464	35,069
計 画 給 水 人 口 (人)	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000
給 水 区 域 内 人 口 (人)	30,625	31,427	31,966	32,506	33,077
給 水 人 口 (人)	30,589	31,390	31,928	32,468	33,038
普 及 率 (%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
給 水 戸 数 (戸)	16,981	17,155	17,141	17,265	17,171
配 水 量 (m <sup>3</sup> )	4,100,534	4,155,140	4,201,617	4,372,378	4,389,009
有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,328,985	3,386,010	3,482,881	3,505,549	3,530,185
有 収 率 (%)	81.18	81.49	82.89	80.17	80.43
配 水 管 延 長 (m)	324,301	323,372	324,316	322,724	321,685
職 員 数 (人)	12	14	13	13	14
1 日 最 大 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	16,222	15,631	15,974	17,932	18,989
1 日 平 均 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	11,204	11,384	11,511	11,979	11,992

注1 配水管延長は、1m未満四捨五入。

# 実 績 表

す う 勢 指 数					摘 要
令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	
% 92.6	% 95.0	% 96.6	% 98.3	% 100.0	各年度末現在 住民基本台帳登録人口
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
92.6	95.0	96.6	98.3	100.0	
92.6	95.0	96.6	98.3	100.0	各年度末現在
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	<u>給 水 人 口</u> 給水区域内人口
98.9	99.9	99.8	100.5	100.0	各年度末現在
93.4	94.7	95.7	99.6	100.0	年間総配水量
94.3	95.9	98.7	99.3	100.0	年間総有収水量
100.9	101.3	103.1	99.7	100.0	<u>有 収 水 量</u> <u>配 水 量</u>
100.8	100.5	100.8	100.3	100.0	各年度末現在
85.7	100.0	92.9	92.9	100.0	・ 損益勘定 9人 ・ 資本勘定 3人
85.4	82.3	84.1	94.4	100.0	
93.4	94.9	96.0	99.9	100.0	

## 予算決算対照比

## 《収益的収支》

区分	款 項	目	予 算		現
			令和5年度		令和4年
			金 額	構成比率	金 額
収          入	事業収益		千円 990,911	% 100.0	千円 1,003,176
	営業収益	営業収益	889,637	89.8	960,593
		給 水 収 益	824,228	83.2	897,453
		受 託 工 事 収 益	3,910	0.4	3,930
		そ の 他 営 業 収 益	50	0.0	60
		他 会 計 負 担 金	61,449	6.2	59,150
	営業外収益	営業外収益	101,274	10.2	42,583
		受 取 利 息	6	0.0	5
		他 会 計 負 担 金	53,650	5.4	0
		補 助 金	0	—	0
		雑 収 益	1,818	0.2	1,454
		長 期 前 受 金 戻 入	43,306	4.4	41,124
		消費税及び地方消費税還付金	2,494	0.3	0
	特別利益	特別利益	0	—	0
固 定 資 産 売 却 益		0	—	0	
合 計		990,911	100.0	1,003,176	
支          出	事業費用		883,133	100.0	865,375
	営業費用	営業費用	812,099	92.0	770,065
		原 水 及 び 浄 水 費	48,858	5.5	47,321
		配 水 及 び 給 水 費	233,477	26.4	215,526
		受 託 工 事 費	3,879	0.4	4,319
		総 係 費	142,748	16.2	138,770
		減 価 償 却 費	363,137	41.1	351,185
		資 産 減 耗 費	20,000	2.3	12,944
	営業外費用	営業外費用	68,034	7.7	92,310
		支払利息及び企業債取扱諸費	66,934	7.6	69,379
		雑 支 出 (注1)	1,100	0.1	225
		消 費 税	0	—	22,706
	特別損失	特別損失	0	—	0
		過 年 度 損 益 修 正 損	0	—	0
		そ の 他 特 別 損 失	0	—	0
	予 備 費	予 備 費	3,000	0.3	3,000
		予 備 費	3,000	0.3	3,000
合 計		883,133	100.0	865,375	

注1 雑支出には、特定収入消費税を含まない。

# 較表 (損益勘定)

消費税込

額 度	決 算 額				決算額の予算現額に 対する比率	
	令和5年度		令和4年度		令和5年度	令和4年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
%	円	%	円	%	%	%
100.0	989,014,488	100.0	990,113,048	100.0	99.8	98.7
95.8	885,149,761	89.5	947,757,473	95.7	99.5	98.7
89.5	820,216,986	82.9	887,148,685	89.6	99.5	98.9
0.4	3,566,700	0.4	3,099,300	0.3	91.2	78.9
0.0	39,390	0.0	48,500	0.0	78.8	80.8
5.9	61,326,685	6.2	57,460,988	5.8	99.8	97.1
4.2	103,864,727	10.5	42,355,575	4.3	102.6	99.5
0.0	6,554	0.0	6,912	0.0	109.2	138.2
—	53,645,052	5.4	0	—	100.0	—
—	2,479,171	0.3	0	—	純増	—
0.1	3,318,831	0.3	2,191,525	0.2	182.6	150.7
4.1	40,481,264	4.1	40,157,138	4.1	93.5	97.6
—	3,933,855	0.4	0	—	157.7	—
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
100.0	989,014,488	100.0	990,113,048	100.0	99.8	98.7
100.0	822,723,095	100.0	806,314,267	100.0	93.2	93.2
89.0	759,183,477	92.3	714,004,185	88.6	93.5	92.7
5.5	39,630,173	4.8	35,630,739	4.4	81.1	75.3
24.9	217,061,088	26.4	186,832,797	23.2	93.0	86.7
0.5	3,585,721	0.4	3,005,059	0.4	92.4	69.6
16.0	131,277,536	16.0	130,451,271	16.2	92.0	94.0
40.6	358,810,743	43.6	349,451,713	43.3	98.8	99.5
1.5	8,818,216	1.1	8,632,606	1.1	44.1	66.7
10.7	63,539,618	7.7	92,310,082	11.4	93.4	100.0
8.0	63,130,121	7.7	69,379,098	8.6	94.3	100.0
0.0	409,497	0.0	225,304	0.0	37.2	100.1
2.6	0	—	22,705,680	2.8	—	100.0
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
0.3	0	—	0	—	純減	純減
0.3	0	—	0	—	純減	純減
100.0	822,723,095	100.0	806,314,267	100.0	93.2	93.2

## 予算決算対照比

## 《資本的収支》

区分	款 項	目	予 算		現
			令和5年度		令和4年
			金 額	構成比率	金 額
収	資本的収入		千円 886,211	% 65.8	千円 698,500
	企 業 債		437,000	32.4	291,500
		企 業 債	437,000	32.4	291,500
	工事負担金		165,658	12.3	125,000
		工 事 負 担 金	165,658	12.3	125,000
	補 助 金		190,553	14.1	141,000
		補 助 金	190,553	14.1	141,000
	出 資 金		93,000	6.9	141,000
		出 資 金	93,000	6.9	141,000
		※うち、翌年度の支出の財源に充当する額		0	—
入	補てん財源		461,009	34.2	488,196
		過年度分損益勘定留保資金	21,419	1.6	38,608
		当年度分損益勘定留保資金	279,710	20.8	270,024
		減 債 積 立 金	0	—	0
		当年度利益剰余金処分額	27,444	2.0	47,835
		繰越利益剰余金処分額	80,629	6.0	86,015
		過年度分消費税資本的収支調整額	0	—	0
		当年度分消費税資本的収支調整額	51,807	3.8	45,714
		繰越工事資金	0	—	0
	合 計		1,347,220	100.0	1,186,696
支	資本的支出		1,347,220	100.0	1,186,696
	建設改良費		983,261	73.0	796,605
		事 務 費	23,223	1.7	22,571
		施 設 費	942,371	69.9	724,650
		水 源 涵 養 林 整 備 費	6,490	0.5	0
		量 水 器 設 置 費	9,737	0.7	9,240
		固 定 資 産 購 入 費	1,440	0.1	40,144
	企業債償還金		363,959	27.0	390,091
		企 業 債 償 還 金	363,959	27.0	390,091
	合 計		1,347,220	100.0	1,186,696

# 較表(資本勘定)

消費税込

額 度	決 算 額				決算額の予算現額に 対する比率	
	令和5年度		令和4年度		令和5年度	令和4年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	令和5年度	令和4年度
%	円	%	円	%	%	%
58.9	752,977,323	57.4	577,346,000	54.3	85.0	82.7
24.6	372,000,000	28.3	227,000,000	21.3	85.1	77.9
24.6	372,000,000	28.3	227,000,000	21.3	85.1	77.9
10.5	100,950,295	7.7	68,346,000	6.4	60.9	54.7
10.5	100,950,295	7.7	68,346,000	6.4	60.9	54.7
11.9	187,027,028	14.2	141,000,000	13.3	98.1	100.0
11.9	187,027,028	14.2	141,000,000	13.3	98.1	100.0
11.9	93,000,000	7.1	141,000,000	13.3	100.0	100.0
11.9	93,000,000	7.1	141,000,000	13.3	100.0	100.0
—	0	—	53,760,000	5.1	—	純増
41.1	559,618,508	42.6	486,547,973	45.7	121.4	99.7
3.3	783,157	0.1	0	—	3.7	純減
22.8	327,147,695	24.9	317,144,024	29.8	117.0	117.5
—	22,657,286	1.7	0	—	純増	—
4.0	25,371,000	1.9	47,835,000	4.5	92.4	100.0
7.2	80,629,000	6.1	86,015,000	8.1	100.0	100.0
—	0	—	0	—	—	—
3.9	49,270,370	3.8	35,553,949	3.3	95.1	77.8
—	53,760,000	4.1	0	—	純増	—
100.0	1,312,595,831	100.0	1,063,893,973	100.0	97.4	89.7
100.0	1,312,595,831	100.0	1,010,133,973	100.0	97.4	85.1
67.1	948,638,222	72.3	620,043,121	61.4	96.5	77.8
1.9	20,788,552	1.6	20,801,346	2.1	89.5	92.2
61.1	919,886,000	70.1	561,759,000	55.6	97.6	77.5
—	2,288,000	0.2	0	—	35.3	—
0.8	5,466,670	0.4	3,927,990	0.4	56.1	42.5
3.4	209,000	0.0	33,554,785	3.3	14.5	83.6
32.9	363,957,609	27.7	390,090,852	38.6	100.0	100.0
32.9	363,957,609	27.7	390,090,852	38.6	100.0	100.0
100.0	1,312,595,831	100.0	1,010,133,973	100.0	97.4	85.1

## 費用使 途

区 分		人 件 費					物
		令和5年度		令和4年度		対前年 度比率	令和5年
		金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		金 額
収 益 的 支 出	営業費用	円 62,505,976	% 100.0	円 63,637,283	% 100.0	% 98.2	円 696,677,501
	原水及び浄水費	4,390,841	7.0	4,656,833	7.3	94.3	35,239,332
	配水及び給水費	13,185,461	21.1	12,857,915	20.2	102.5	203,875,627
	受託工事費	0	—	0	—	—	3,585,721
	総 係 費	44,929,674	71.9	46,122,535	72.5	97.4	86,347,862
	減価償却費						358,810,743
	資産減耗費						8,818,216
	営業外費用						63,539,618
	支払利息及び 企業債取扱諸費						63,130,121
	雑 支 出						409,497
	消 費 税						0
	小 計	62,505,976	100.0	63,637,283	100.0	98.2	760,217,119
	資 本 的 支	建設改良費	20,324,595	100.0	20,284,127	100.0	100.2
事 務 費		20,324,595	100.0	20,284,127	100.0	100.2	463,957
施 設 費							919,886,000
水源涵養林整備費							2,288,000
量水器設置費							5,466,670
固定資産購入費							209,000
企業債償還金							363,957,609
企業債償還金							363,957,609
小 計		20,324,595	100.0	20,284,127	100.0	100.2	1,292,271,236
合 計		82,830,571		83,921,410		98.7	2,052,488,355

# 別 比 較 表

消費税込

件 費 等				合 計				
度	令和4年度		対前年 度比率	令和5年度		令和4年度		対前年 度比率
構成 比率	金 額	構成 比率		金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	
%	円	%	%	円	%	円	%	%
91.6	650,366,902	87.6	107.1	759,183,477	92.3	714,004,185	88.6	106.3
4.6	30,973,906	4.2	113.8	39,630,173	4.8	35,630,739	4.4	111.2
26.8	173,974,882	23.4	117.2	217,061,088	26.4	186,832,797	23.2	116.2
0.5	3,005,059	0.4	119.3	3,585,721	0.4	3,005,059	0.4	119.3
11.4	84,328,736	11.4	102.4	131,277,536	16.0	130,451,271	16.2	100.6
47.2	349,451,713	47.1	102.7	358,810,743	43.6	349,451,713	43.3	102.7
1.2	8,632,606	1.2	102.2	8,818,216	1.1	8,632,606	1.1	102.2
8.4	92,310,082	12.4	68.8	63,539,618	7.7	92,310,082	11.4	68.8
8.3	69,379,098	9.3	91.0	63,130,121	7.7	69,379,098	8.6	91.0
0.1	225,304	0.0	181.8	409,497	0.0	225,304	0.0	181.8
—	22,705,680	3.1	純減	0	—	22,705,680	2.8	純減
100.0	742,676,984	100.0	102.4	822,723,095	100.0	806,314,267	100.0	102.0
71.8	599,758,994	60.6	154.8	948,638,222	72.3	620,043,121	61.4	153.0
0.0	517,219	0.1	89.7	20,788,552	1.6	20,801,346	2.1	99.9
71.2	561,759,000	56.8	163.8	919,886,000	70.1	561,759,000	55.6	163.8
0.2	0	—	純増	2,288,000	0.2	0	—	純増
0.4	3,927,990	0.4	139.2	5,466,670	0.4	3,927,990	0.4	139.2
0.0	33,554,785	3.4	0.6	209,000	0.0	33,554,785	3.3	0.6
28.2	390,090,852	39.4	93.3	363,957,609	27.7	390,090,852	38.6	93.3
28.2	390,090,852	39.4	93.3	363,957,609	27.7	390,090,852	38.6	93.3
100.0	989,849,846	100.0	130.6	1,312,595,831	100.0	1,010,133,973	100.0	129.9
	1,732,526,830		118.5	2,135,318,926		1,816,448,240		117.6

## 損 益 計 算

科 目	借		方		比 較 増 △ 減	
	令和5年度		令和4年度		比 較 増 △ 減	
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	金 額	率
営 業 費 用	円 730,540,903	% 91.4	円 688,525,036	% 90.8	円 42,015,867	% 6.1
原水及び浄水費	36,486,776	4.6	32,865,008	4.3	3,621,768	11.0
配水及び給水費	198,630,646	24.9	171,121,251	22.6	27,509,395	16.1
受託工事費	3,259,750	0.4	2,731,875	0.4	527,875	19.3
総 係 費	124,534,772	15.6	123,722,583	16.3	812,189	0.7
減価償却費	358,810,743	44.9	349,451,713	46.1	9,359,030	2.7
資産減耗費	8,818,216	1.1	8,632,606	1.1	185,610	2.2
営 業 外 費 用	68,605,089	8.6	69,587,880	9.2	△ 982,791	△ 1.4
支払利息及び 企業債取扱諸費	63,130,121	7.9	69,379,098	9.2	△ 6,248,977	△ 9.0
雑 支 出 (注1)	5,474,968	0.7	208,782	0.0	5,266,186	2,522.3
特 別 損 失	0	—	0	—	0	—
過年度損益修正損	0	—	0	—	0	—
計	799,145,992	100.0	758,112,916	100.0	41,033,076	5.4
当 年 度 純 利 益	107,968,700	—	148,244,832	—	△ 40,276,132	△ 27.2
合 計	907,114,692		906,357,748		756,944	0.1

注1 雑支出には、特定収入消費税を含む。

# 構 成 表

消費税抜

科 目	貸		方		比 較 増 △ 減	
	令和5年度		令和4年度		比 較 増 △ 減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
営 業 収 益	円 807,377,474	% 89.0	円 864,159,338	% 95.3	円 △ 56,781,864	% △ 6.6
給 水 収 益	745,651,927	82.2	806,498,806	89.0	△ 60,846,879	△ 7.5
受 託 工 事 収 益	3,566,700	0.4	3,099,300	0.3	467,400	15.1
そ の 他 営 業 収 益	35,771	0.0	44,206	0.0	△ 8,435	△ 19.1
他 会 計 負 担 金	58,123,076	6.4	54,517,026	6.0	3,606,050	6.6
営 業 外 収 益	99,737,218	11.0	42,198,410	4.7	57,538,808	136.4
受 取 利 息	6,554	0.0	6,912	0.0	△ 358	△ 5.2
他 会 計 負 担 金	53,645,052	5.9	0	—	53,645,052	純増
補 助 金	2,479,171	0.3	0	—	2,479,171	純増
雑 収 益	3,125,177	0.3	2,034,360	0.2	1,090,817	53.6
長 期 前 受 金 戻 入	40,481,264	4.5	40,157,138	4.4	324,126	0.8
特 別 利 益	0	—	0	—	0	—
固 定 資 産 売 却 益	0	—	0	—	0	—
計	907,114,692	100.0	906,357,748	100.0	756,944	0.1
当 年 度 純 損 失	0	—	0	—	0	—
合 計	907,114,692		906,357,748		756,944	0.1

## 貸借対照構成表

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増△減			
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %		
資 産	固定資産	有形固定資産	10,407,311,949	93.0	9,907,123,177	92.3	500,188,772	5.0
		(土地)	(515,496,397)	(4.6)	(515,496,397)	(4.8)	(0)	(0.0)
		(立木)	(56,219,197)	(0.5)	(56,219,197)	(0.5)	(0)	(0.0)
		(建物)	(70,799,740)	(0.6)	(73,074,799)	(0.7)	(△2,275,059)	(△3.1)
		(構築物)	(9,133,942,460)	(81.6)	(8,624,408,815)	(80.3)	(509,533,645)	(5.9)
		(機械及び装置)	(312,767,099)	(2.8)	(313,196,582)	(2.9)	(△429,483)	(△0.1)
		(車両運搬具)	(1,366,580)	(0.0)	(1,792,417)	(0.0)	(△425,837)	(△23.8)
		(工具器具及び備品)	(15,727,717)	(0.1)	(19,227,391)	(0.2)	(△3,499,674)	(△18.2)
		(建設仮勘定)	(300,992,759)	(2.7)	(303,707,579)	(2.8)	(△2,714,820)	(△0.9)
		無形固定資産	14,313,506	0.1	17,793,700	0.2	△3,480,194	△19.6
		(借地権)	(3,766,930)	(0.0)	(4,615,630)	(0.0)	(△848,700)	(△18.4)
		(電話加入権)	(20,600)	(0.0)	(20,600)	(0.0)	(0)	(0.0)
		(ソフトウェア)	(10,525,976)	(0.1)	(13,157,470)	(0.1)	(△2,631,494)	(△20.0)
		計	10,421,625,455	93.1	9,924,916,877	92.5	496,708,578	5.0
	流動資産	現金預金	724,706,923	6.5	666,812,385	6.2	57,894,538	8.7
未収金		32,566,426	0.3	63,923,725	0.6	△31,357,299	△49.1	
短期貸付金		0	—	13,000,000	0.1	△13,000,000	純減	
前払金		0	—	55,160,000	0.5	△55,160,000	純減	
その他流動資産		10,000,000	0.1	10,000,000	0.1	0	—	
計		767,273,349	6.9	808,896,110	7.5	△41,622,761	△5.1	
資 産 合 計		11,188,898,804	100.0	10,733,812,987	100.0	455,085,817	4.2	
負 債	固定負債	企業債	3,994,010,567	35.7	3,964,516,329	36.9	29,494,238	0.7
		引当金	213,233,112	1.9	209,744,635	2.0	3,488,477	1.7
		その他固定負債	0	—	0	—	0	—
		計	4,207,243,679	37.6	4,174,260,964	38.9	32,982,715	0.8
	流動負債	企業債	342,505,762	3.1	363,957,609	3.4	△21,451,847	△5.9
		未払金	33,954,489	0.3	14,532,373	0.1	19,422,116	133.6
		建設改良未払金	30,113,797	0.3	28,627,171	0.3	1,486,626	5.2
		引当金	7,557,431	0.1	7,272,421	0.1	285,010	3.9
		その他流動負債	10,129,041	0.1	10,138,165	0.1	△9,124	△0.1
		計	424,260,520	3.8	424,527,739	4.0	△267,219	△0.1
	繰延収益	長期前受金	2,480,927,543	22.2	2,219,949,190	20.7	260,978,353	11.8
		長期前受金収益化累計額	△1,175,953,092	△10.5	△1,135,489,332	△10.6	△40,463,760	3.6
		計	1,304,974,451	11.7	1,084,459,858	10.1	220,514,593	20.3
	合 計		5,936,478,650	53.1	5,683,248,561	52.9	253,230,089	4.5
資 本	資本金	自己資本金	4,492,737,324	40.2	4,287,426,470	39.9	205,310,854	4.8
		計	4,492,737,324	40.2	4,287,426,470	39.9	205,310,854	4.8
	剰余金	資本剰余金	32,993,105	0.3	32,106,077	0.3	887,028	2.8
		利益剰余金	726,689,725	6.5	731,031,879	6.8	△4,342,154	△0.6
		計	759,682,830	6.8	763,137,956	7.1	△3,455,126	△0.5
	合 計		5,252,420,154	46.9	5,050,564,426	47.1	201,855,728	4.0
負 債 資 本 合 計		11,188,898,804	100.0	10,733,812,987	100.0	455,085,817	4.2	

## キャッシュ・フロー計算書

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増△減	
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %
業務活動によるキャッシュ・フロー						
当年度純利益	107,968,700	23.2	148,244,832	40.1	△40,276,132	△ 27.2
減価償却費	358,810,743	77.2	349,451,713	94.5	9,359,030	2.7
固定資産除却費	8,818,216	1.9	8,632,606	2.3	185,610	2.2
修繕引当金の増減（△は減少）	0	—	0	—	0	—
退職給付引当金の増減（△は減少）	3,488,477	0.8	4,559,066	1.2	△1,070,589	△ 23.5
賞与引当金の増減（△は減少）	184,830	0.0	△275,382	△ 0.1	460,212	△ 167.1
貸倒引当金の増減（△は減少）	456,426	0.1	505,061	0.1	△48,635	△ 9.6
長期前受金戻入額	△40,481,264	△ 8.7	△40,157,138	△ 10.9	△324,126	0.8
業務活動による資産及び負債の増減						
資産の増減	6,206,435	1.3	△73,324,217	△ 19.8	79,530,652	△ 108.5
負債の増減	19,412,992	4.2	△27,925,874	△ 7.6	47,338,866	△ 169.5
業務活動以外の損益項目						
受取利息及び配当金	△6,554	0.0	△6,912	0.0	358	△ 5.2
支払利息等	63,130,121	13.6	69,379,098	18.8	△6,248,977	△ 9.0
小計	527,989,122	113.6	439,082,853	118.8	88,906,269	20.2
受取利息及び配当金受取額	6,554	0.0	6,912	0.0	△358	△ 5.2
支払利息等支払額	△63,130,121	△ 13.6	△69,379,098	△ 18.8	6,248,977	△ 9.0
業務活動によるキャッシュ・フロー	464,865,555	100.0	369,710,667	100.0	95,154,888	25.7

投資活動によるキャッシュ・フロー						
建設改良費	△864,237,357	170.1	△565,511,880	198.8	△298,725,477	52.8
上記実施にかかる収入	287,977,323	△ 56.7	209,346,000	△ 73.6	78,631,323	37.6
投資活動による資産の増減	66,760,000	△ 13.1	45,240,000	△ 15.9	21,520,000	47.6
投資活動による負債の増減	1,486,626	△ 0.3	26,414,984	△ 9.3	△24,928,358	△ 94.4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△508,013,408	100.0	△284,510,896	100.0	△223,502,512	78.6

財務活動によるキャッシュ・フロー						
企業債の発行	372,000,000	368.2	227,000,000	△ 1027.6	145,000,000	63.9
企業債の償還	△363,957,609	△ 360.2	△390,090,852	1765.8	26,133,243	△ 6.7
出資金による収入	93,000,000	92.0	141,000,000	△ 638.3	△48,000,000	△ 34.0
財務活動によるキャッシュ・フロー	101,042,391	100.0	△22,090,852	100.0	123,133,243	△ 557.4

資金増加額（又は減少）	57,894,538	—	63,108,919	—	△5,214,381	△8.3
資金期首残高	666,812,385	—	603,703,466	—	63,108,919	10.5
資金期末残高	724,706,923	—	666,812,385	—	57,894,538	8.7

注1 本表は間接法により作成している。

## 用途別給水量及び給水収益調

消費税込

区 分	令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年度比率	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年度比率	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年度比率
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
家事用	2,168,996	97.9	2,215,380	97.0	2,284,490	98.1
	454,475	89.0	510,797	97.3	524,777	98.2
業務用	896,397	98.1	913,549	98.6	926,703	101.6
	288,027	96.2	299,429	98.8	303,155	101.6
工業用	260,899	103.0	253,405	94.3	268,804	103.2
	76,976	102.0	75,451	94.3	79,972	102.9
浴場用	1,901	109.9	1,729	75.0	2,305	119.1
	71	94.7	75	79.8	94	114.6
その他	792	40.7	1,947	336.3	579	41.0
	668	47.9	1,396	291.4	479	42.2
計	3,328,985	98.3	3,386,010	97.2	3,482,881	99.4
	820,217	92.5	887,149	97.7	908,477	99.7

注1 その他は、観賞用と臨時給水。

注2 令和5年5月・6月請求時に基本料金の減免を実施。

## 営業収入状況調

消費税込

令和5年度

(単位：千円、%)

区分	科目	区分	調定額	収入済額	不納欠損額等	収入未済額	収入率		
							令和5年度	令和4年度	令和3年度
営業収入益	給水収益	現	820,217	809,452	0	10,765	98.69	98.80	98.88
		過	15,326	10,699	237	4,390	69.81	68.14	65.65
		計	835,543	820,151	237	15,155	98.16	98.27	98.27
	受託工事収益	現	3,567	3,537	0	30	99.16	99.68	99.66
		過	10	10	0	0	100.00	100.00	100.00
		計	3,577	3,547	0	30	99.16	99.68	99.66
	その他営業収益	現	39	39	0	0	98.98	99.34	99.95
		過	0	0	0	0	100.00	100.00	—
		計	40	39	0	0	98.99	99.35	99.95
	他会計負担金	現	61,327	61,327	0	0	100.00	100.00	99.19
		過	0	0	0	0	—	100.00	100.00
		計	61,327	61,327	0	0	100.00	100.00	99.20
計	現	885,150	874,354	0	10,796	98.78	98.88	98.90	
	過	15,336	10,710	237	4,390	69.83	69.11	67.08	
	計	900,486	885,064	237	15,186	98.29	98.38	98.34	
営業外収益	現	63,383	56,968	0	6,415	89.88	98.75	96.89	
	過	27	27	0	0	100.00	100.00	100.00	
	計	63,411	56,996	0	6,415	89.88	98.78	98.06	
合計	現	948,533	931,322	0	17,211	98.19	98.88	98.90	
	過	15,364	10,737	237	4,390	69.89	69.22	69.13	
	計	963,897	942,059	237	21,601	97.73	98.38	98.34	

## 経営分析

分析項目		数 値		
		令和5年度	令和4年度	令和3年度
財政 の 安 全 性	固定資産構成比率 (%)	93.1	92.5	92.9
	固定負債構成比率 (%)	37.6	38.9	41.2
	自己資本構成比率 (%)	58.6	57.2	54.5
	固定資産対長期資本比率 (%)	96.8	96.3	97.2
	固 定 比 率 (%)	158.9	161.8	170.6
	流 動 比 率 (%)	180.8	190.5	162.9
	企業債償還額対減価償却費比率 (%)	101.4	111.6	111.7
	企業債元利償還金対給水収益比率 (%)	57.3	57.0	56.1
収 益 性	総収益対総費用比率 (%)	113.5	119.6	124.4
	営業収益対営業費用比率 (%)	110.5	125.5	132.8
	総資本利益率 (%)	0.98	1.40	1.76
	給水原価充足率 (注1) (%)	106.94	122.07	127.55
施 設 効 率	配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	10.1	10.3	10.5
	有 収 率 (%)	81.18	81.49	82.89
	最大稼働率 (注2) (%)	67.6 77.2	65.1 74.4	66.6 76.1
生 産 性	供給単価 (円/m <sup>3</sup> )	223.99	238.19	237.13
	給水原価 (注1) (円/m <sup>3</sup> )	209.46	195.13	185.91
	給水収益に対する職員給与費 (%)	9.2	8.6	7.4
	職員1人当り営業収益 (千円)	89,709	86,416	88,636
	職員1人当り給水人口 (人)	3,399	3,139	3,193

注1 給水原価充足率及び給水原価の計算においては、費用から他会計負担金を除いている。  
したがって、決算統計による数値とは異なる。

注2 最大稼働率：上段＝対計画能力、下段＝対現況能力

## 数 値 表

算 式	摘 要
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	総資産中、固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは、公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本 (注1)}} \times 100$	総資本中、長期負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{自己資本 (注2)}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本中、自己資本が占める割合を示す指標で財務の健全性、経営の安定度をみる場合の基本指標で、この比率は大きい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+資本金+剰余金+繰延収益)}} \times 100$	財源の固定化の状況、財務の流動性が失われていないかどうかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	固定資産がどの程度、自己資本で賄われているかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	企業の短期債務の支払い能力を判定するために用いる。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	償還財源に関する指標で、この比率が小さいほど資金的に余裕があり望ましい。
$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	数値が大きいほど、企業債償還金負担が経営の圧迫要因となっていることを示す。
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	当年度の総収益と総費用との割合で、事業活動の能力を表す。指標が高いほど経営状態がよい。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	当年度の営業収益と営業費用との割合で、営業活動の能力を表す。指標が高いほどよい。
$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本 (注3)}} \times 100$	企業の収益性を総合的に判断するための端的な指標である。指標が高いほど総合的な収益性が高いことを示す。
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水原価の回収率
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$	導・送・配水管1m当たりの配水量の使用効率を見る。数値は大きいほどよい。
$\frac{\text{有収水量}}{\text{総配水量}} \times 100$	配水量に対し料金収入となった水量の割合。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	最大需要時の施設稼働状況を示す。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	有収水量1m <sup>3</sup> 当たりの販売単価を表す。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{(総費用-受託工事費-特別損失-長期前受金戻入)}}{\text{有収水量}}$	有収水量1m <sup>3</sup> 当たりの費用を表す。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	給水収益に対する職員給与費の割合。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	損益勘定職員：9人 職員1人当たりの売上高を見る。数値は大きいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{給水人口}}{\text{職員数}}$	給水人口：3年度 31,928人、4年度 31,390人、5年度 30,589人 職員1人当たりの給水人口を見る。数値は大きいほどよい。

注1 総資本=負債+資本

注2 自己資本=自己資本金+剰余金+評価差額+繰延収益

注3 平均総資本=(令和4年度末負債資本合計+令和5年度末負債資本合計)÷2



# 網走市簡易水道事業会計



# 審 査 の 概 要

## 1. 事業の概要

令和5年度の業務実績は給水人口が570人、給水戸数が190戸であり、前年度対比では給水人口は1人の増、戸数は前年度と同じとなった。年間配水量は69,674m<sup>3</sup>となっており、前年度より1,432m<sup>3</sup> (2.1%) の増となった。また、有収率は前年度より3.28%減の58.44%となった。

施設状況については、導水ポンプ場濁度計設置工事や施設の機器更新工事が実施された。量水器では4個の新規設置及び20個の更新工事が行われている。

事業の決算状況については、営業成績に関する収益的収支の決算では、当年度は20,139千円の純利益が生じた。前年度と比べると9,776千円の減益となった。

施設の建設改良等に関する資本的収支の決算では、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額42,225千円の資金不足となったが、補てん財源により全額補てんされた。

## 2. 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出（資料2参照-消費税込）

#### ア 収益的収入

（単位：千円，％）

区 分	令和5年度		増 減 額 B-A	収 入 率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
営 業 収 益	14,625	14,426	△ 199	98.6	16,148	△ 1,722
営 業 外 収 益	110,114	85,731	△ 24,383	77.9	97,955	△ 12,224
合 計	124,739	100,156	△ 24,583	80.3	114,103	△ 13,947

収益的収入決算額は、100,156千円であり、予算現額に対する収入率は80.3%（前年度88.4%）となり、予算現額に対して24,583千円の減となった。主な内訳としては、営業収益の給水収益で164千円の減、営業外収益の他会計負担金で699千円の減、他会計補助金で22,366千円の減、長期前受金戻入で1,319千円の減である。

#### イ 収益的支出

（単位：千円，％）

区 分	令和5年度		不 用 額 B-A	執 行 率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
営 業 費 用	80,025	71,580	8,445	89.4	70,674	906
営 業 外 費 用	7,180	6,753	427	94.0	7,736	△ 983
特 別 損 失	0	0	0	—	0	0
合 計	87,205	78,332	8,873	89.8	78,410	△ 78

収益的支出決算額は、78,332千円であり、予算現額に対する執行率は、89.8%（前年度86.0%）となり、不用額は8,873千円となった。

このうち、営業費用の決算額は71,580千円であり、8,445千円の不用額が生じている。不用額の内訳は、配水及び給水費で6,506千円、資産減耗費で1,366千円である。

この結果、附表1のとおり（消費税を除外）、収益的収支における当年度の決算は20,139千円の純利益となった。これを前年度繰越利益剰余金60千円に加えて、さらにその他未処分利益剰余金変動額42,120千円をあわせた当年度未処分利益剰余金は62,319千円となった。

なお、収益的収支の各項目別収支状況及び原価の推移は附表1、2のとおりである。

附表1

項 目 別 収 支 状 況 調 (消費税抜)

(単位：千円,%)

項 目	区 分	金 額		差 引 収 支 額		収 支 率	
		5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度
◎ 営 業 収 支				△ 57,089	△ 54,790	18.7	21.2
	営 業 収 益	13,129	14,697				
	営 業 費 用	70,218	69,487				
	受託事業収支			△ 3	65	98.3	156.7
	受託事業収益	151	179				
	受託事業費用	154	114				
◎ 営 業 外 収 支				77,228	84,705	1,008.2	739.3
	営 業 外 収 益	85,731	97,955				
	営 業 外 費 用	8,503	13,250				
	特 別 損 失	0	0				
◎ 当 年 度 純	利益			20,139	29,915		
	損失						

(注) 「受託事業収支」は「営業収支」の内数である。

附表 2

原 価 等 の 推 移 (消費税抜)

区 分	年 度		
	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度
1. 営 業 費 用 (円)	70,064,233	69,373,026	78,617,423
2. 営 業 外 費 用 (円)	8,502,887	13,249,833	13,365,457
3. 費 用 合 計 (1+2) (円)	78,567,120	82,622,859	91,982,880
4. 営 業 費 用 原 価 (1/13) (1m <sup>3</sup> 当り)	1,720円85銭	1,647円07銭	1,878円91銭
5. 営 業 外 費 用 原 価 ((2-8)/13) (1m <sup>3</sup> 当り)	△356円14銭	△279円24銭	△433円47銭
6. 給 水 原 価 ((3-8)/13) (1m <sup>3</sup> 当り)	1,364円70銭	1,367円83銭	1,445円44銭
7. 給 水 収 益 (円)	12,977,681	14,518,139	14,319,870
8. 長 期 前 受 金 戻 入 (円)	23,003,262	25,011,319	31,502,841
9. 供 給 単 価 (7/13) (1m <sup>3</sup> 当り)	318円74銭	344円69銭	342円24銭
10. 販 売 損 益 (9-6) (1m <sup>3</sup> 当り)	△1,045円96銭	△1,023円14銭	△1,103円20銭
11. 販 売 損 益 率 (10/9) (%)	△328.15	△296.83	△322.35
12. 年 間 総 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	69,674	68,242	67,552
13. 年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	40,715	42,119	41,842
14. 有 収 率 (%)	58.44	61.72	61.94
15. 配 水 管 総 延 長 (m)	97,241	97,241	97,196

(注) 1の営業費用は受託工事費を除いている。

## (2) 資本的収支(資料3参照-消費税込)

## ア 資本的収入

(単位:千円,%)

区 分	令和5年度		増減額 B-A	収入率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予算現額 A	決 算 額 B				
企 業 債	19,200	18,300	△ 900	95.3	0	純増
工 事 負 担 金	30,000	0	△ 30,000	純減	37,355	△ 37,355
合 計	49,200	18,300	△ 30,900	37.2	37,355	△ 19,055

資本的収入の決算額は、18,300千円であり、予算現額に対する収入率は37.2%（前年度81.0%）となり、予算現額に対し30,900千円の減となった。主な内訳としては、工事負担金で30,000千円の減である。

## イ 資本的支出

(単位:千円,%)

区 分	令和5年度		翌年度 繰越額 C	不 用 額 A-B-C	執行率 B/A	令和4年度 決 算 額 D	増減額 B-D
	予算現額 A	決 算 額 B					
建 設 改 良 費	64,155	18,540	0	45,615	28.9	63,558	△ 45,018
企 業 債 償 還 金	43,028	41,985	0	1,043	97.6	41,237	748
合 計	107,183	60,525	0	46,658	56.5	104,795	△ 44,270

資本的支出の決算額は60,525千円であり、予算現額に対する執行率は56.5%（前年度90.8%）となった。不用額の主な内訳としては、建設改良費で45,615千円の減である。

## ウ 補てん財源

上記の結果、資本的収入額18,300千円に対する資本的支出額は60,525千円となり42,225千円の資金不足となったが、次のとおり全額補てんしている。

当年度分消費税資本的収支調整額	1,685千円
過年度分損益勘定留保資金	0千円
当年度分損益勘定留保資金	20,341千円
繰越利益剰余金処分額	60千円
当年度利益剰余金処分額	20,139千円
減債積立金取崩額	0千円
合 計	42,225千円

### 3. 経営成績（資料5参照-消費税抜）

当年度の経営成績は次のとおりである。

（単位：千円，％）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
総 収 益	98,859	112,652	△ 13,793	△ 12.2
総 費 用	78,721	82,737	△ 4,016	△ 4.9
当 年 度 純 利 益	20,139	29,915	△ 9,776	△ 32.7

総収益の決算額は、98,859千円であり、前年度に比べて13,793千円（12.2％）の減となった。

また、総費用の決算額は、78,721千円であり、前年度に比べて4,016千円（4.9％）の減となった。この結果、当年度純利益は前年度に比べ9,776千円（32.7％）減の20,139千円となった。

#### (1) 収益の状況

（単位：千円，％）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営 業 収 益	13,129	14,697	△ 1,568	△ 10.7
営 業 外 収 益	85,731	97,955	△ 12,224	△ 12.5
合 計	98,859	112,652	△ 13,793	△ 12.2

総収益の13.3％を占める営業収益は13,129千円であり、前年度に比べて1,568千円（10.7％）の減となった。主な内訳としては、給水収益で1,540千円（10.6％）の減、受託工事収益で28千円（15.6％）の減である。営業外収益は85,731千円であり、前年度に比べて12,224千円（12.5％）の減となった。主な理由としては他会計補助金11,405千円（43.4％）の減、長期前受金戻入2,008千円（8.0％）の減である。

この結果、収益合計で13,793千円（12.2％）の減となった。

## (2) 費用の状況

(単位：千円, %)

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営 業 費 用	70,218	69,487	731	1.1
営 業 外 費 用	8,503	13,250	△ 4,747	△ 35.8
特 別 損 失	0	0	0	—
合 計	78,721	82,737	△ 4,016	△ 4.9

総費用の89.2%を占める営業費用は70,218千円であり、前年度に比べて731千円（1.1%）の増となった。営業外費用は8,503千円であり、4,747千円（35.8%）の減となった。

この結果、費用合計では4,016千円（4.9%）の減となった。

これを科目別の増減で表すと次のとおりである。

営業費用では……	原水及び浄水費	253千円（4.6%）
	配水及び給水費	1,401千円（25.8%）
	受託工事費	39千円（34.5%）
	総係費	247千円（1.8%）
	減価償却費	832千円（2.0%）
	資産減耗費	△ 2,041千円（△92.3%）
営業外費用では…	支払利息及び 企業債取扱諸費	△ 937千円（△12.8%）
	雑支出	△ 3,810千円（△64.0%）

#### 4. 財政状況 (資料6参照)

##### (1) 資産

(単位：千円, %)

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金額	増減率
固定資産	1,136,591	1,163,081	△ 26,490	△ 2.3
流動資産	8,678	32,671	△ 23,993	△ 73.4
合 計	1,145,270	1,195,752	△ 50,483	△ 4.2

資産総額は1,145,270千円であり、前年度に比べて50,483千円 (4.2%) の減となった。

固定資産は1,136,591千円であり、前年度に比べて26,490千円 (2.3%) の減となった。主な内訳は、減価償却により構築物などの帳簿価額が減少したことによるものである。

流動資産は8,678千円であり、前年度に比べて23,993千円 (△73.4%) の減となった。主な内訳は、未収金の減によるものである。

前年度決算額に対する増減の主なものは次のとおりである。

固定資産 ……	構築物	△ 40,802 千円 (△3.6%)
	機械及び装置	14,610 千円 (50.8%)
	車両運搬具	△ 276 千円 (△28.1%)
	工具器具及び備品	△ 21 千円 (△7.6%)
流動資産 ……	現金預金	7,470 千円 (647.3%)
	未収金	△ 31,463 千円 (△99.8%)

##### (2) 負債及び資本

(単位：千円, %)

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金額	増減率
負債合計	1,008,870	1,079,492	△ 70,621	△ 6.5
固定負債	250,843	276,862	△ 26,020	△ 9.4
流動負債	51,354	72,952	△ 21,598	△ 29.6
繰延収益	706,674	729,677	△ 23,003	△ 3.2
資本合計	136,399	116,260	20,139	17.3
資本金	73,214	47,286	25,928	54.8
剰余金	63,185	68,974	△ 5,789	△ 8.4
負債及び資本合計	1,145,270	1,195,752	△ 50,483	△ 4.2

負債及び資本の総額は、1,145,270千円であり、前年度に比べて50,483千円 (4.2%) の減となった。

負債合計は1,008,870千円であり、前年度に比べて70,621千円 (6.5%) の減となった。主な内訳は、償還に伴う企業債残高の減によるものである。

資本合計は136,399千円であり、前年度に比べて20,139千円 (17.3%) の増となった。主な内訳は、資本金の増によるものである。

## 5. 資金の状況 (資料7参照)

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円, %)

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
業務活動によるキャッシュ・フロー	29,566	61,992	△ 32,426	△ 52.3
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,589	△ 56,135	70,724	△ 126.0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 36,685	△ 28,237	△ 8,448	29.9

資金増加額 (又は減少)	7,470	△ 22,380	29,850	△ 133.4
資金期首残高	1,154	23,534	△ 22,380	△ 95.1
資金期末残高	8,624	1,154	7,470	647.3

通常の業務活動に係る資金の収支を示す業務活動によるキャッシュ・フローでは、負債の増減などにより、前年度より32,426千円 (52.3%) 減の29,566千円となった。

固定資産の取得や建設改良等の収支を示す投資活動によるキャッシュ・フローでは、資産の増減などにより、前年度より70,724千円 (126.0%) 減の14,589千円となった。

資金の調達や企業債の収支を示す財務活動によるキャッシュ・フローでは、一時借入れの返済などにより、前年度より8,448千円 (29.9%) 減の36,685千円となった。

その結果、当年度末における資金残高は、前年度より7,470千円 (647.3%) 増の8,624千円となった。

## 6. 施設の概要

現有施設の状況は次のとおりである。

区 分	内 容	摘 要
取 水 施 設	取水能力 592 m <sup>3</sup> /日 ・ 深井戸（中央網走） 492 m <sup>3</sup> /日 ・ 北見市より受水（能取地区） 100 m <sup>3</sup> /日	前年度と同じ
導 水 施 設	導水管 (m未満四捨五入) φ 100 mm 949.08 m	前年度と同じ
浄 水 施 設	真空塩素滅菌機 4 基 ・ 東浜分水井 1 基 ・ 能取送水ポンプ場 1 基 ・ 東網走・中園配水池 2 基	前年度と同じ
送・配水施設	配 水 池 6 池 545.3 m <sup>3</sup> ・ 東浜分水井 1 池 68.6 m <sup>3</sup> ・ 能取配水池 1 池 108.0 m <sup>3</sup> ・ 東網走・中園配水池 1 池 103.1 m <sup>3</sup> ・ 稲富配水池 1 池 140.6 m <sup>3</sup> ・ 昭和・山里配水池 1 池 75.0 m <sup>3</sup> ・ 豊郷配水池 1 池 50.0 m <sup>3</sup>	前年度と同じ
	ポンプ場 2 池 57.3 m <sup>3</sup> ・ 能取送水ポンプ場 1 池 37.4 m <sup>3</sup> ・ 能取増圧ポンプ場 1 池 19.9 m <sup>3</sup>	前年度と同じ
	送・配水管 (m未満四捨五入) φ 50 mm ～ φ 300mm 97,241 m	前年度と同じ

## 7. 経営分析（資料 10 参照）

簡易水道事業の財政状態を示す経営分析指標は、資料 10 のとおりである。

はじめに、財政の安全性を示す指標において、財産の健全性、経営の安定度をみる自己資本構成比率は 73.6%となり、対前年度比で 2.9 ポイント増加している。

資金繰りに関する指標において、企業債償還額対減価償却費比率は、対前年比で 0.2 ポイント減少して 97.2%となり、100%を下回っている。このことは減価償却費相当額の内部留保資金が企業債元金償還を賄えていることを示している。

収益性を示す指標において、事業活動の能力を表す総収益対総費用比率では 125.6%となり、対前年比で 10.6 ポイント減少し、収支の基準である 100%を上回っているため収支は健全な状況にある。

企業の収益性を総合的に判断する指標である総資本利益率は 1.72%と、対前年比で 0.79 ポイントの減となったが、総資本に対する収益性は一定の水準があると判断できる。

施設効率を示す指標において、給水する水量と料金として収入のあった水量の比率を示す有収率は、58.44%と、対前年度比で 3.28 ポイント減少している。

生産性を示す指標において、有収水量 1 m<sup>3</sup>当りの供給単価は、前年度より 25.95 円減の 318.74 円、給水原価は、前年度より 3.13 円減の 1,364.70 円となった。給水原価が減となった主な要因は、営業費用の資産減耗費が減少したことによるものである。この結果、供給単価と給水原価の差において本年度は前年度より 22.82 円拡大し、1 m<sup>3</sup>当り 1,045.96 円の損失となった。この差額は一般会計繰入金によって補てんされている状況となっている。

職員 1 人当りの営業収益は 13,129 千円となり、前年度に比べ 1,568 千円の減となった。

次に、実際の現金の流れで経営状況を示すキャッシュ・フローでは、業務活動及び投資活動がプラス、財務活動がマイナスとなった。業務活動及び投資活動で得た資金にて、不足している財務活動の資金を補っており、当年度末における資金残高は前年度より 7,470 千円増の 8,624 千円となった。

これらのことから、本年度の経営状況については、前年度に比べ数値の低下した指標が見られるものの、純利益を確保していることから、一定の安定度は維持したものと考える。

## 総括及び意見

令和5年度簡易水道事業会計決算については、前年度に比べて9,776千円減の20,139千円の純利益となった。

営業収益は、給水収益の減収などにより、前年度に比べ1,568千円(10.7%)減の13,129千円となり、また営業外収益は、他会計補助金の減などにより、前年度に比べ12,224千円(12.5%)減の85,731千円となった。これにより事業収益総額では前年度比13,793千円(12.2%)減の98,859千円となった。

また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、物価高騰支援として、一般会計からの繰入金を財源とした2か月分の水道基本料金の減免1,041千円を行った。

営業費用は、資産減耗費の支出減などにより前年度に比べ731千円(1.1%)増の70,218千円となり、営業外費用では、支払利息の減などにより4,747千円(35.8%)減の8,503千円となり、事業費総額では、前年度に比べ4,016千円(4.9%)減の78,721千円となった。

この結果、令和2年度の地方公営企業法の適用から4年連続の黒字決算となり、安定的経営が持続しているといえる。

簡易水道事業は、市西部の能取地区、市東部の中央網走地区における飲料水の供給施設として整備を進め、安全で良質な水の供給に努めてきた。

現在、能取地区では、給水戸数57戸、中央網走地区では133戸が簡易水道を利用している。

各地区とも配水管等の管路更新は先になるが、耐用年数の短い機械等設備について、計画的に更新を行う必要がある。

令和5年度決算では、給水人口が570人と小規模な運営であるため、供給単価318円に対し、給水原価が1,364円と費用超過となっており、収支不足分は一般会計から補てんされている状況である。独立採算制を基本とする地方企業会計においては、今後も厳しい収支が見込まれる。

しかしながら、給水区域内に良質な水を安定的に供給する目的及びその役割を欠かすことなく、効率的かつ合理的な事業運営に努められることを望むものである。

# 資 料

項 目 \ 年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度
総 人 口 (人)	32,470	33,320	33,891	34,464	35,069
計 画 給 水 人 口 (人)	970	970	970	970	970
給 水 区 域 内 人 口 (人)	658	675	694	704	726
給 水 人 口 (人)	570	569	599	608	628
普 及 率 (%)	86.6	84.3	86.3	86.4	86.5
給 水 戸 数 (戸)	190	190	194	204	203
配 水 量 (m <sup>3</sup> )	69,674	68,242	67,552	64,371	61,107
有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	40,715	42,119	41,842	42,458	38,812
有 収 率 (%)	58.44	61.72	61.94	65.96	63.51
送 配 水 管 延 長 (m)	97,241	97,241	97,196	97,185	97,156
職 員 数 (人)	1	1	1	1	1
1 日 最 大 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	315	212	208	248	185
1 日 平 均 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	190	187	185	176	167

注1 送配水管延長は、1m未満四捨五入。

# 実 績 表

す う 勢 指 数					摘 要
令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	
% 92.6	% 95.0	% 96.6	% 98.3	% 100.0	各年度末現在 住民基本台帳登録人口
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
90.6	93.0	95.6	97.0	100.0	
90.8	90.6	95.4	96.8	100.0	各年度末現在
100.1	97.5	99.8	99.9	100.0	<u>給 水 人 口</u> 給水区域内人口
93.6	93.6	95.6	100.5	100.0	各年度末現在
114.0	111.7	110.5	105.3	100.0	年間総配水量
104.9	108.5	107.8	109.4	100.0	年間総有収水量
92.0	97.2	97.5	103.9	100.0	<u>有 収 水 量</u> <u>配 水 量</u>
100.1	100.1	100.0	100.0	100.0	各年度末現在
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	・ 損益勘定 1人 ・ 資本勘定 0人
170.3	114.6	112.4	134.1	100.0	
113.8	112.0	110.8	105.4	100.0	

## 予算決算対照比

## 《収益的収支》

区分	款 項	目	予 算		現
			令和5年度		令和4年
			金 額	構成比率	金 額
収          入	事業収益		千円 124,739	% 100.0	千円 129,056
	営業収益		14,625	11.7	15,417
		給 水 収 益	14,439	11.6	15,231
		受 託 工 事 収 益	186	0.1	186
	営業外収益		110,114	88.3	113,639
		受 取 利 息	1	0.0	1
		他 会 計 負 担 金	48,528	38.9	46,222
		他 会 計 補 助 金	37,263	29.9	42,142
		雑 収 益	0	—	0
		長 期 前 受 金 戻 入	24,322	19.5	25,274
	合 計	124,739	100.0	129,056	
支           出	事業費用		87,205	100.0	91,154
	営業費用		80,025	91.8	83,138
		原 水 及 び 浄 水 費	6,373	7.3	6,289
		配 水 及 び 給 水 費	14,012	16.1	14,917
		受 託 工 事 費	184	0.2	184
		総 係 費	14,745	16.9	16,161
		減 価 償 却 費	43,174	49.5	42,974
		資 産 減 耗 費	1,537	1.8	2,613
	営業外費用		7,180	8.2	8,016
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	6,737	7.7	7,566
		雑 支 出	20	0.0	0
		消 費 税	423	0.5	450
	特別損失		0	—	0
そ の 他 特 別 損 失		0	—	0	
	合 計	87,205	100.0	91,154	

# 較表 (損益勘定)

消費税込

額 度	決 算 額				決算額の予算現額 に対する比率	
	令和5年度		令和4年度			
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	令和5年度	令和4年度
%	円	%	円	%	%	%
100.0	100,156,329	100.0	114,103,034	100.0	80.3	88.4
11.9	14,425,651	14.4	16,148,134	14.2	98.6	104.7
11.8	14,274,651	14.3	15,969,134	14.0	98.9	104.8
0.1	151,000	0.2	179,000	0.2	81.2	96.2
88.1	85,730,678	85.6	97,954,900	85.8	77.9	86.2
0.0	333	0.0	419	0.0	33.3	41.9
35.8	47,829,389	47.8	46,641,019	40.9	98.6	100.9
32.7	14,897,194	14.9	26,302,143	23.1	40.0	62.4
—	500	0.0	0	—	純増	—
19.6	23,003,262	23.0	25,011,319	21.9	94.6	99.0
100.0	100,156,329	100.0	114,103,034	100.0	80.3	88.4
100.0	78,332,255	100.0	78,410,104	100.0	89.8	86.0
91.2	71,579,522	91.4	70,673,838	90.1	89.4	85.0
6.9	6,372,799	8.1	6,095,357	7.8	100.0	96.9
16.4	7,506,074	9.6	5,965,257	7.6	53.6	40.0
0.2	168,986	0.2	125,674	0.2	91.8	68.3
17.7	14,187,126	18.1	13,933,804	17.8	96.2	86.2
47.1	43,173,591	55.1	42,341,468	54.0	100.0	98.5
2.9	170,946	0.2	2,212,278	2.8	11.1	84.7
8.8	6,752,733	8.6	7,736,266	9.9	94.0	96.5
8.3	6,363,533	8.1	7,300,766	9.3	94.5	96.5
—	0	—	0	—	純減	—
0.5	389,200	0.5	435,500	0.6	92.0	96.8
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
100.0	78,332,255	100.0	78,410,104	100.0	89.8	86.0

## 予算決算対照比

## 《資本的収支》

区分	款 項	目	予 算		現
			令和5年度		令和4年
			金 額	構成比率	金 額
収 入	資本的収入		千円 49,200	% 45.9	千円 46,100
	企 業 債		19,200	17.9	10,900
		企 業 債	19,200	17.9	10,900
	工事負担金		30,000	28.0	35,200
		工 事 負 担 金	30,000	28.0	35,200
	補てん財源		57,983	54.1	69,362
		過年度分損益勘定留保資金	0	—	0
		当年度分損益勘定留保資金	20,389	19.0	20,313
		減 債 積 立 金	0	—	0
		当年度利益剰余金処分数額	32,622	30.4	35,532
		繰越利益剰余金処分数額	60	0.1	12,265
		過年度分消費税資本的収支調整額	0	—	0
		当年度分消費税資本的収支調整額	4,912	4.6	1,252
		合 計	107,183	100.0	115,462
支 出	資本的支出		107,183	100.0	115,462
	建設改良費		64,155	59.9	74,224
		事 務 費	47	0.0	47
		施 設 費	63,260	59.0	73,477
		量 水 器 設 置 費	148	0.1	0
		固 定 資 産 購 入 費	700	0.7	700
	企業債償還金		43,028	40.1	41,238
		企 業 債 償 還 金	43,028	40.1	41,238
	合 計	107,183	100.0	115,462	

※令和4年度の施設費には、令和3年度からの繰越額を含む。

令和5年度の施設費には、令和4年度からの繰越額を含む。

# 較表(資本勘定)

消費税込

額 度	決 算 額				決算額の予算現額 に対する比率	
	令和5年度		令和4年度		令和5年度	令和4年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
%	円	%	円	%	%	%
39.9	18,300,000	30.2	37,354,918	35.6	37.2	81.0
9.4	18,300,000	30.2	0	—	95.3	純減
9.4	18,300,000	30.2	0	—	95.3	純減
30.5	0	—	37,354,918	35.6	純減	106.1
30.5	0	—	37,354,918	35.6	純減	106.1
60.1	42,225,349	69.8	67,440,357	64.4	72.8	97.2
—	0	—	0	—	—	—
17.6	20,341,275	33.6	19,542,427	18.6	99.8	96.2
—	0	—	0	—	—	—
30.8	20,138,614	33.3	29,854,930	28.5	61.7	84.0
10.6	60,000	0.1	12,265,000	11.7	100.0	100.0
—	0	—	0	—	—	—
1.1	1,685,460	2.8	5,778,000	5.5	34.3	461.5
100.0	60,525,349	100.0	104,795,275	100.0	56.5	90.8
100.0	60,525,349	100.0	104,795,275	100.0	56.5	90.8
64.3	18,540,060	30.6	63,558,000	60.6	28.9	85.6
0.0	0	—	0	—	純減	純減
63.6	18,414,000	30.4	63,558,000	60.6	29.1	86.5
—	126,060	0.2	0	—	85.2	—
0.6	0	—	0	—	純減	純減
35.7	41,985,289	69.4	41,237,275	39.4	97.6	100.0
35.7	41,985,289	69.4	41,237,275	39.4	97.6	100.0
100.0	60,525,349	100.0	104,795,275	100.0	56.5	90.8

## 費用使途

区 分	人 件 費					物	
	令和5年度		令和4年度		対前年 度比率	令和5年	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		金 額	
収 益 的 支 出	営業費用	円 6,310,437	% 100.0	円 6,109,902	% 100.0	% 103.3	円 65,269,085
	原水及び浄水費	0	—	0	—	—	6,372,799
	配水及び給水費	0	—	0	—	—	7,506,074
	受託工事費	0	—	0	—	—	168,986
	総 係 費	6,310,437	100.0	6,109,902	100.0	103.3	7,876,689
	減価償却費						43,173,591
	資産減耗費						170,946
	営業外費用						6,752,733
	支払利息及び 企業債取扱諸費						6,363,533
	雑 支 出						0
	消 費 税						389,200
	特別損失	0	—	0	—	—	0
	小 計	6,310,437	100.0	6,109,902	100.0	103.3	72,021,818
資 本 的 支 出	建設改良費	0	—	0	—	—	18,540,060
	事 務 費	0	—	0	—	—	0
	施 設 費						18,414,000
	量水器設置費						126,060
	固定資産購入費						0
	企業債償還金						41,985,289
	企業債償還金						41,985,289
小 計	0	—	0	—	—	60,525,349	
合 計	6,310,437		6,109,902		103.3	132,547,167	

※令和4年度の施設費には、令和3年度からの繰越額を含む。

令和5年度の施設費には、令和4年度からの繰越額を含む。

# 別 比 較 表

消費税込

件 費 等				合 計				
度	令和4年度		対前年	令和5年度		令和4年度		対前年
構成 比率	金 額	構成 比率	度 比 率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度 比 率
%	円	%	%	円	%	円	%	%
90.6	64,563,936	89.3	101.1	71,579,522	91.4	70,673,838	90.1	101.3
8.8	6,095,357	8.4	104.6	6,372,799	8.1	6,095,357	7.8	104.6
10.4	5,965,257	8.3	125.8	7,506,074	9.6	5,965,257	7.6	125.8
0.2	125,674	0.2	134.5	168,986	0.2	125,674	0.2	134.5
10.9	7,823,902	10.8	100.7	14,187,126	18.1	13,933,804	17.8	101.8
59.9	42,341,468	58.6	102.0	43,173,591	55.1	42,341,468	54.0	102.0
0.2	2,212,278	3.1	7.7	170,946	0.2	2,212,278	2.8	7.7
9.4	7,736,266	10.7	87.3	6,752,733	8.6	7,736,266	9.9	87.3
8.8	7,300,766	10.1	87.2	6,363,533	8.1	7,300,766	9.3	87.2
—	0	—	—	0	—	0	—	—
0.5	435,500	0.6	89.4	389,200	0.5	435,500	0.6	89.4
—	0	—	—	0	—	0	—	—
100.0	72,300,202	100.0	99.6	78,332,255	100.0	78,410,104	100.0	99.9
30.6	63,558,000	60.6	29.2	18,540,060	30.6	63,558,000	60.6	29.2
—	0	—	—	0	—	0	—	—
30.4	63,558,000	60.6	29.0	18,414,000	30.4	63,558,000	60.6	29.0
0.2	0	—	純増	126,060	0.2	0	—	純増
—	0	—	—	0	—	0	—	—
69.4	41,237,275	39.4	101.8	41,985,289	69.4	41,237,275	39.4	101.8
69.4	41,237,275	39.4	101.8	41,985,289	69.4	41,237,275	39.4	101.8
100.0	104,795,275	100.0	57.8	60,525,349	100.0	104,795,275	100.0	57.8
	177,095,477		74.8	138,857,604		183,205,379		75.8

## 損 益 計 算

科 目	借		方		比較増△減	
	令和5年度		令和4年度		比較増△減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
	円	%	円	%	円	%
営業費用	70,217,858	89.2	69,487,276	84.0	730,582	1.1
原水及び浄水費	5,794,671	7.4	5,541,875	6.7	252,796	4.6
配水及び給水費	6,824,691	8.7	5,423,957	6.6	1,400,734	25.8
受託工事費	153,625	0.2	114,250	0.1	39,375	34.5
総 係 費	14,100,334	17.9	13,853,448	16.7	246,886	1.8
減価償却費	43,173,591	54.8	42,341,468	51.2	832,123	2.0
資産減耗費	170,946	0.2	2,212,278	2.7	△ 2,041,332	△ 92.3
営業外費用	8,502,887	10.8	13,249,833	16.0	△ 4,746,946	△ 35.8
支払利息及び 企業債取扱諸費	6,363,533	8.1	7,300,766	8.8	△ 937,233	△ 12.8
雑 支 出	2,139,354	2.7	5,949,067	7.2	△ 3,809,713	△ 64.0
特別損失	0	—	0	—	0	—
その他特別損失	0	—	0	—	0	—
計	78,720,745	100.0	82,737,109	100.0	△ 4,016,364	△ 4.9
当年度純利益	20,138,614	—	29,914,930	—	△ 9,776,316	△ 32.7
合 計	98,859,359		112,652,039		△ 13,792,680	△ 12.2

# 構成表

消費税抜

科 目	貸		方		比較増△減	
	令和5年度		令和4年度		比較増△減	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	率
	円	%	円	%	円	%
営業収益	13,128,681	13.3	14,697,139	13.0	△ 1,568,458	△ 10.7
給水収益	12,977,681	13.1	14,518,139	12.9	△ 1,540,458	△ 10.6
受託工事収益	151,000	0.2	179,000	0.2	△ 28,000	△ 15.6
営業外収益	85,730,678	86.7	97,954,900	87.0	△ 12,224,222	△ 12.5
受取利息	333	0.0	419	0.0	△ 86	△ 20.5
他会計負担金	47,829,389	48.4	46,641,019	41.4	1,188,370	2.5
他会計補助金	14,897,194	15.1	26,302,143	23.3	△ 11,404,949	△ 43.4
雑収益	500	0.0	0	—	500	純増
長期前受金戻入	23,003,262	23.3	25,011,319	22.2	△ 2,008,057	△ 8.0
計	98,859,359	100.0	112,652,039	100.0	△ 13,792,680	△ 12.2
当年度純損失	0	—	0	—	0	—
合計	98,859,359		112,652,039		△ 13,792,680	△ 12.2

## 貸借対照構成表

科 目		令和5年度		令和4年度		比較増△減		
		金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %	
資 産	固定資産	有形固定資産	1,136,591,184	99.2	1,163,081,121	97.3	△26,489,937	△2.3
		(土地)	(1,630,951)	(0.1)	(1,630,951)	(0.1)	0	—
		(構築物)	(1,090,613,858)	(95.2)	(1,131,416,156)	(94.6)	△40,802,298	(△3.6)
		(機械及び装置)	(43,384,886)	(3.8)	(28,775,309)	(2.4)	14,609,577	(50.8)
		(車両運搬具)	(705,640)	(0.1)	(981,760)	(0.1)	△276,120	(△28.1)
		(工具器具及び備品)	(255,849)	(0.0)	(276,945)	(0.0)	△21,096	(△7.6)
		無形固定資産	0	—	0	—	0	—
	計	1,136,591,184	99.2	1,163,081,121	97.3	△26,489,937	△2.3	
	流動資産	現金預金	8,623,749	0.8	1,154,033	0.1	7,469,716	647.3
		未収金	54,586	0.0	31,517,101	2.6	△31,462,515	△99.8
計		8,678,335	0.8	32,671,134	2.7	△23,992,799	△73.4	
資 産	産 合 計	1,145,269,519	100.0	1,195,752,255	100.0	△50,482,736	△4.2	
負 債	固定負債	企業債	249,572,509	21.8	275,818,413	23.1	△26,245,904	△9.5
		引当金	1,270,086	0.1	1,044,086	0.1	226,000	21.6
		計	250,842,595	21.9	276,862,499	23.2	△26,019,904	△9.4
	流動負債	一時借入金	0	—	13,000,000	1.1	△13,000,000	純減
		企業債	44,545,904	3.9	41,985,289	3.5	2,560,615	6.1
		未払金	1,893,614	0.2	1,967,543	0.2	△73,929	△3.8
		引当金	583,041	0.1	570,409	0.0	12,632	2.2
		その他流動負債	4,331,586	0.4	15,429,088	1.3	△11,097,502	△71.9
		計	51,354,145	4.5	72,952,329	6.1	△21,598,184	△29.6
	繰延収益	長期前受金	816,736,172	71.3	816,786,797	68.3	△50,625	0.0
		長期前受金収益化累計額	△110,062,506	△9.6	△87,109,869	△7.3	△22,952,637	26.3
		計	706,673,666	61.7	729,676,928	61.0	△23,003,262	△3.2
	合 計	1,008,870,406	88.1	1,079,491,756	90.3	△70,621,350	△6.5	
資 本	資本金	自己資本金	73,214,230	6.4	47,286,176	4.0	25,928,054	54.8
		計	73,214,230	6.4	47,286,176	4.0	25,928,054	54.8
	剰余金	資本剰余金	866,339	0.1	866,339	0.1	0	—
		利益剰余金	62,318,544	5.4	68,107,984	5.7	△5,789,440	△8.5
		計	63,184,883	5.5	68,974,323	5.8	△5,789,440	△8.4
	合 計	136,399,113	11.9	116,260,499	9.7	20,138,614	17.3	
負 債 資 本 合 計	1,145,269,519	100.0	1,195,752,255	100.0	△50,482,736	△4.2		

## キャッシュ・フロー計算書

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増△減	
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %
業務活動によるキャッシュ・フロー						
当年度純利益	20,138,614	68.1	29,914,930	48.3	△9,776,316	△ 32.7
減価償却費	43,173,591	146.0	42,341,468	68.3	832,123	2.0
固定資産除却費	170,946	0.6	2,212,278	3.6	△2,041,332	△ 92.3
修繕引当金の増減（△は減少）	0	—	0	—	0	—
退職給付引当金の増減（△は減少）	226,000	0.8	219,809	0.4	6,191	2.8
賞与引当金の増減（△は減少）	12,632	0.0	20,696	0.0	△8,064	△ 39.0
貸倒引当金の増減（△は減少）	0	—	0	—	0	—
長期前受金戻入額	△23,003,262	△ 77.8	△25,011,319	△ 40.3	2,008,057	△ 8.0
業務活動による資産及び負債の増減						
資産の増減	18,645	0.1	60,651	0.1	△42,006	△ 69.3
負債の増減	△11,171,431	△ 37.8	12,233,569	19.7	△23,405,000	△ 191.3
業務活動以外の損益項目						
受取利息及び配当金	△333	0.0	△419	0.0	86	△ 20.5
支払利息等	6,363,533	21.5	7,300,766	11.8	△937,233	△ 12.8
小計	35,928,935	121.5	69,292,429	111.8	△33,363,494	△ 48.1
受取利息及び配当金受取額	333	0.0	419	0.0	△86	△ 20.5
支払利息等支払額	△6,363,533	△ 21.5	△7,300,766	△ 11.8	937,233	△ 12.8
業務活動によるキャッシュ・フロー	29,565,735	100.0	61,992,082	100.0	△32,426,347	△ 52.3

投資活動によるキャッシュ・フロー						
建設改良費	△16,854,600	△ 115.5	△57,780,000	102.9	40,925,400	△ 70.8
上記実施にかかる収入	0	—	37,354,918	△ 66.5	△37,354,918	純減
固定資産の売却	0	—	0	—	0	—
投資活動による資産の増減	31,443,870	215.5	△12,785,670	22.8	44,229,540	△ 345.9
投資活動による負債の増減	0	—	△22,924,000	40.8	22,924,000	純減
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,589,270	100.0	△56,134,752	100.0	70,724,022	△ 126.0

財務活動によるキャッシュ・フロー						
企業債の発行	18,300,000	△ 49.9	0	—	18,300,000	純増
企業債の償還	△41,985,289	114.4	△41,237,275	146.0	△748,014	1.8
一時借入れによる収入・返済による支出	△13,000,000	35.4	13,000,000	△ 46.0	△26,000,000	△ 200.0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,685,289	100.0	△28,237,275	100.0	△8,448,014	29.9

資金増加額（又は減少）	7,469,716	—	△22,379,945	—	29,849,661	△133.4
資金期首残高	1,154,033	—	23,533,978	—	△22,379,945	△95.1
資金期末残高	8,623,749	—	1,154,033	—	7,469,716	647.3

注1 本表は間接法により作成している。

## 用途別給水量及び給水収益調

消費税込

区 分	令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年度比率	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年度比率	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年度比率
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
家事用	33,704	100.5%	33,538	96.9%	34,602	98.4%
	10,765	93.3	11,533	96.8	11,919	98.5
家事用以外	7,011	81.7	8,581	118.5	7,240	99.0
	3,509	79.1	4,436	115.8	3,832	100.2
計	40,715	96.7	42,119	100.7	41,842	98.5
	14,275	89.4	15,969	101.4	15,751	98.9

注1 令和5年5月・6月請求時に基本料金の減免を実施。

## 営業収入状況調

消費税込  
(単位：千円, %)

令和5年度

区分	科目	区分	調定額	収入済額	不納欠損額等	収入未済額	収入率		
							令和5年度	令和4年度	令和3年度
営業	給水収益	現	14,275	14,240	0	35	99.76	99.87	99.74
		過	73	54	0	19	73.43	60.85	40.12
		計	14,348	14,293	0	55	99.62	99.55	99.16
業	受託工事収益	現	151	151	0	0	100.00	100.00	100.00
		過	0	0	0	0	—	—	—
		計	151	151	0	0	100.00	100.00	100.00
収	計	現	14,426	14,391	0	35	99.76	99.87	99.74
		過	73	54	0	18	73.43	60.85	40.12
		計	14,499	14,444	0	55	99.62	99.55	99.16
益	営業外収益	現	62,727	62,727	0	0	100.00	100.00	100.00
		過	0	0	0	0	—	—	100.00
		計	62,727	62,727	0	0	100.00	100.00	100.00
合計	合計	現	77,153	77,118	0	35	99.95	99.98	99.96
		過	73	54	0	18	73.43	60.85	76.54
		計	77,226	77,172	0	53	99.93	99.92	99.86

## 経営分析

分析項目		数 値		
		令和5年度	令和4年度	令和3年度
財政 の 安 全 性	固定資産構成比率 (%)	99.2	97.3	96.4
	固定負債構成比率 (%)	21.9	23.2	26.7
	自己資本構成比率 (注1) (%)	73.6	70.7	67.4
	固定資産対長期資本比率 (%)	103.9	103.6	102.5
	固 定 比 率 (%)	134.8	137.5	143.1
	流 動 比 率 (%)	16.9	44.8	60.6
	企業債償還額対減価償却費比率 (%)	97.2	97.4	83.6
	企業債元利償還金対給水収益比率 (%)	372.6	334.3	339.0
収 益 性	総収益対総費用比率 (%)	125.6	136.2	136.0
	営業収益対営業費用比率 (%)	18.7	21.2	18.3
	総 資 本 利 益 率 (%)	1.72	2.51	2.82
	給水原価充足率 (%)	23.36	25.20	23.68
施 設 効 率	送配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	0.7	0.7	0.7
	有 収 率 (%)	58.44	61.72	61.94
	最大稼働率 (注2) (%)	53.2 53.2	35.8 35.8	35.1 35.1
生 産 性	供給単価 (円/m <sup>3</sup> )	318.74	344.69	342.24
	給水原価 (円/m <sup>3</sup> )	1,364.70	1,367.83	1,445.44
	給水収益に対する職員給与費 (%)	53.1	46.0	57.7
	職員1人当り営業収益 (千円)	13,129	14,697	14,432
	職員1人当り給水人口 (人)	570	569	599

注1 自己資本構成比率の計算には繰延収益を加えている。

注2 最大稼働率：上段＝対計画能力、下段＝対現況能力

# 数 値 表

算 式	摘 要
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	総資産中、固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは、公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本 (注1)}} \times 100$	総資本中、長期負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{自己資本 (注2)}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本中、自己資本が占める割合を示す指標で財務の健全性、経営の安定度をみる場合の基本指標で、この比率は大きい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+資本金+剰余金+繰延収益)}} \times 100$	財源の固定化の状況、財務の流動性が失われていないかどうかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	固定資産がどの程度、自己資本で賄われているかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	企業の短期債務の支払い能力を判定するために用いる。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	償還財源に関する指標で、この比率が小さいほど資金的に余裕があり望ましい。
$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	数値が大きいほど、企業債償還金負担が経営の圧迫要因となっていることを示す。
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	当年度の総収益と総費用との割合で、事業活動の能力を表す。指標が高いほど経営状態がよい。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	当年度の営業収益と営業費用との割合で、営業活動の能力を表す。指標が高いほどよい。
$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本 (注3)}} \times 100$	企業の収益性を総合的に判断するための端的な指標である。指標が高いほど総合的な収益性が高いことを示す。
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水原価の回収率
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$	導・送・配水管1m当たりの配水量の使用効率を見る。数値は大きいほどよい。
$\frac{\text{有収水量}}{\text{総配水量}} \times 100$	配水量に対し料金収入となった水量の割合。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	最大需要時の施設稼働状況を示す。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	有収水量1 m <sup>3</sup> 当たりの販売単価を表す。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{(総費用-受託工事費-特別損失-長期前受金戻入)}}{\text{有収水量}}$	有収水量1 m <sup>3</sup> 当たりの費用を表す。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	給水収益に対する職員給与費の割合。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	損益勘定職員：1人 職員1人当たりの売上高を見る。数値は大きいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{給水人口}}{\text{職員数}}$	職員1人当たりの給水人口を見る。数値は大きいほどよい。

注1 総資本＝負債＋資本

注2 自己資本＝自己資本金＋剰余金＋評価差額＋繰延収益

注3 平均総資本＝(令和4年度末負債資本合計＋令和5年度末負債資本合計) ÷ 2



# 網走市下水道事業会計



# 審 査 の 概 要

## 1. 事業の概要

令和5年度の業務実績は水洗化人口が29,786人、水洗化戸数が16,653戸であり、前年度対比では水洗化人口は670人の減、戸数は157戸の減となった。年間処理水量は4,375,377m<sup>3</sup>となっており、前年度より190,666m<sup>3</sup>（4.18%）の減となった。また、有収率は86.57%で前年度より2.55ポイント増加となった。

施設状況については、汚水管880mの布設工事等が実施された。

事業の決算状況については、営業成績に関する収益的収支の決算において、当年度は79,923千円の純利益が生じたところで、前年度と比べると8,816千円の減益となり、当年度未処分利益剰余金は186,833千円となった。

施設の建設改良等に関する資本的収支の決算において、資本的収入額が資本的支出額に対して581,849千円の資金不足となったが、補てん財源により全額補てんしている。

## 2. 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出（資料2参照-消費税込）

#### ア 収益的収入

（単位：千円，％）

区 分	令和5年度		増 減 額 B-A	収 入 率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
営 業 収 益	1,151,307	1,138,177	△ 13,130	98.9	1,170,327	△ 32,150
営 業 外 収 益	539,927	528,429	△ 11,498	97.9	550,715	△ 22,286
合 計	1,691,234	1,666,606	△ 24,628	98.5	1,721,042	△ 54,436

収益的収入決算額は1,666,606千円であり、予算現額に対する収入率は98.5%（前年度99.3%）となり、予算現額に対して24,628千円の減となった。主な内訳としては、営業収益の使用料で2,084千円の増、一般会計負担金で893千円の減、その他営業収益で14,321千円の減、営業外収益の他会計負担金で6,398千円の減、長期前受金戻入で3,196千円の減である。

#### イ 収益的支出

（単位：千円，％）

区 分	令和5年度		不 用 額 A-B	執 行 率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
営 業 費 用	1,559,827	1,457,833	101,995	93.5	1,490,934	△ 33,101
営 業 外 費 用	111,073	111,073	0	100.0	118,786	△ 7,713
特 別 損 失	0	0	0	—	0	0
合 計	1,670,900	1,568,905	101,995	93.9	1,609,720	△ 40,815

収益的支出決算額は1,568,905千円であり、予算現額に対する執行率は、93.9%（前年度95.8%）となり、不用額は101,995千円となった。

このうち、営業費用の決算額は1,457,833千円であり、101,995千円の不用額が生じている。不用額の主な内訳としては、管渠管理費で13,382千円、浄化センター管理費で52,919千円、ポンプ場管理費で10,247千円である。この結果、附表1のとおり（消費税を除外）、収益的収支における当年度の決算は79,923千円の純利益となり、前年度繰越利益剰余金106,115千円に加えて、さらにその他未処分利益剰余金変動額795千円を合わせた当年度未処分利益剰余金は186,833千円となった。

なお、収益的収支の各項目別収支状況及び原価の推移は附表1、2のとおりである。

附表1

項目別収支状況調 (消費税抜)

(単位：千円, %)

項目	区分	金額		差引収支額		収支率	
		令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
◎ 営業収支				△ 359,350	△ 360,454	74.7	75.2
	営業収益	1,061,578	1,092,829				
	営業費用	1,420,928	1,453,283				
◎ 営業外収支				439,273	449,194	599.5	551.3
	営業外収益	527,209	548,722				
	営業外費用	87,936	99,528				
	特別損失	0	0				
◎ 当年度純	利益			79,923	88,740		
	損失						

附表 2

原 価 等 の 推 移 (消費税抜)

区 分	年 度		
	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度
1. 営 業 費 用 (円)	1,368,764,717	1,404,379,868	1,441,559,644
2. 営業費用のうち他会計負担金 (円)	292,543,877	314,780,722	316,116,601
3. 営 業 外 費 用 (円)	80,817,635	92,469,053	103,930,246
4. 営業外費用のうち他会計負担金 (円)	61,555,029	69,011,645	73,322,304
5. 費 用 合 計 (1+3) (円)	1,449,582,352	1,496,848,921	1,545,489,890
6. 営業費用原価 ((1-2)÷15)(1m <sup>3</sup> 当り)	284円13銭	284円03銭	289円06銭
7. 営業外費用原価 ((3-4-10)÷15)(1m <sup>3</sup> 当り)	△104円27銭	△105円44銭	△107円03銭
8. 汚水処理原価 ((5-2-4-10)÷15)(1m <sup>3</sup> 当り)	179円86銭	178円58銭	182円03銭
9. 使 用 料 (円)	660,505,213	670,026,378	677,538,153
10. 長 期 前 受 金 戻 入 (円)	414,228,955	427,964,147	447,330,674
11. 使用料単価 (9÷15)(1m <sup>3</sup> 当り)	174円38銭	174円66銭	174円02銭
12. 販 売 損 益 (11-8)(1m <sup>3</sup> 当り)	△5円48銭	△3円92銭	△8円01銭
13. 販 売 損 益 率 (12÷11) (%)	△ 3.14	△ 2.24	△ 4.60
14. 年 間 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )	4,375,377	4,566,043	4,460,790
15. 年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,787,780	3,836,230	3,893,430
16. 有 収 率 (%)	86.57	84.02	87.28
17. 管 渠 総 延 長 (m)	323,141	322,261	321,120

(注) 6の営業費用原価、7の営業外費用原価、8の汚水処理原価の計算においては、費用から他会計負担金を除いている。

(注) 上表は個別排水処理施設事業分を除いている。

事業別の費用等

区 分	令 和 5 年 度		
	下水道事業	個別排水処理施設事業	合 計
営 業 費 用 (円)	1,368,764,717	52,163,680	1,420,928,397
営業費用のうち他会計負担金 (円)	292,543,877	0	292,543,877
営 業 外 費 用 (円)	80,817,635	7,118,504	87,936,139
営業外費用のうち他会計負担金 (円)	61,555,029	32,419,600	93,974,629
費 用 合 計 (円)	1,449,582,352	59,282,184	1,508,864,536
使 用 料 (円)	660,505,213	26,494,010	686,999,223
長 期 前 受 金 戻 入 (円)	414,228,955	923,234	415,152,189

## (2) 資本的収支(資料3参照-消費税込)

## ア 資本的収入

(単位：千円，%)

区 分	令和5年度		増減額 B-A	収入率 B/A	令和4年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
企 業 債	343,800	197,300	△ 146,500	57.4	274,100	△ 76,800
国 庫 補 助 金	239,205	167,795	△ 71,410	70.1	198,578	△ 30,783
負 担 金	1,160	961	△ 199	82.8	1,247	△ 286
合 計	584,165	366,056	△ 218,109	62.7	473,925	△ 107,869

資本的収入の決算額は366,056千円であり、予算現額に対する収入率は62.7%（前年度78.8%）となり、予算現額に対し218,109千円の減となった。主な内訳としては、企業債で146,500千円の減、国庫補助金で71,410千円の減である。

## イ 資本的支出

(単位：千円，%)

区 分	令和5年度		翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	令和4年度 決 算 額 D	増減額 B-D
	予 算 現 額 A	決 算 額 B					
建 設 改 良 費	598,054	379,040	161,150	57,864	63.4	464,521	△ 85,481
企 業 債 償 還 金	568,867	568,865	0	2	100.0	608,938	△ 40,073
合 計	1,166,921	947,905	161,150	57,866	81.2	1,073,459	△ 125,554

資本的支出の決算額は947,905千円であり、予算現額に対する執行率は81.2%（前年度89.0%）となり、翌年度繰越額161,150千円を除くと、不用額は57,866千円となった。不用額の内訳としては、建設改良費で57,864千円である。

## ウ 補てん財源

上記の結果、資本的収入額366,056千円に対する資本的支出額は947,905千円となり、581,849千円の資金不足となったが、次のとおり全額補てんしている。

過年度分消費税資本的収支調整額	690千円
当年度分消費税資本的収支調整額	15,137千円
過年度分損益勘定留保資金	58,019千円
当年度分損益勘定留保資金	507,448千円
繰越利益剰余金処分額	0千円
当年度利益剰余金処分額	555千円
減債積立金取崩額	0千円
合 計	581,849千円

### 3. 経営成績（資料5参照-消費税抜）

当年度の経営成績は次のとおりである。

（単位：千円，％）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
総 収 益	1,588,788	1,641,551	△ 52,763	△ 3.2
総 費 用	1,508,865	1,552,811	△ 43,947	△ 2.8
当 年 度 純 利 益	79,923	88,740	△ 8,816	△ 9.9

総収益の決算額は1,588,788千円であり、前年度に比べて52,763千円（3.2％）の減となった。

また、総費用の決算額は、1,508,865千円であり、前年度に比べて43,947千円（2.8％）の減となった。この結果、当年度純利益は前年度に比べ8,816千円（9.9％）減の79,923千円となった。

#### (1) 収益の状況

（単位：千円，％）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営 業 収 益	1,061,578	1,092,829	△ 31,251	△ 2.9
営 業 外 収 益	527,209	548,722	△ 21,513	△ 3.9
合 計	1,588,788	1,641,551	△ 52,763	△ 3.2

総収益の66.8％を占める営業収益は1,061,578千円であり、前年度に比べて31,251千円（2.9％）の減となった。主な内訳としては、使用料で9,129千円（1.3％）の減、一般会計負担金で22,237千円（7.1％）の減である。営業外収益は527,209千円であり前年度に比べ21,513千円（3.9％）の減となった。主な内訳としては、長期前受金戻入で13,706千円（3.2％）の減、他会計負担金で6,852千円（7.6％）の減である。

この結果、収益合計で52,763千円（3.2％）の減となった。

## (2) 費用の状況

(単位：千円，%)

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営 業 費 用	1,420,928	1,453,283	△ 32,355	△ 2.2
営 業 外 費 用	87,936	99,528	△ 11,592	△ 11.6
特 別 損 失	0	0	0	—
合 計	1,508,865	1,552,811	△ 43,947	△ 2.8

総費用の94.2%を占める営業費用は1,420,928千円であり、前年度に比べて32,355千円（2.2%）の減となった。営業外費用は87,936千円であり、11,592千円（11.6%）の減となった。

この結果、費用合計では43,947千円（2.8%）の減となった。

これを科目別の増減で表すと次のとおりである。

営業費用では……	管 渠 管 理 費	1,127 千円 (3.7%)
	浄 化 セ ン タ ー 管 理 費	△ 5,339 千円 (△2.5%)
	総 係 費	1,774 千円 (2.8%)
	ポ ン プ 場 管 理 費	△ 6,442 千円 (△7.8%)
	普 及 指 導 費	△ 1,545 千円 (△16.2%)
	消 化 ガ ス 発 電 施 設 管 理 費	0 千円 (—%)
	個 別 排 水 処 理 施 設 管 理 費	2,284 千円 (8.8%)
	減 価 償 却 費	△ 13,666 千円 (△1.4%)
	資 産 減 耗 費	△ 10,547 千円 (△83.9%)
営業外費用では……	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	△ 10,556 千円 (△11.1%)
	雑 支 出	△ 1,036 千円 (△25.1%)
特別損失では……	そ の 他 特 別 損 失	0 千円 (—%)

#### 4. 財政状況（資料6参照）

##### (1) 資産

（単位：千円，%）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金額	増減率
固定資産	19,694,718	20,345,565	△ 650,846	△ 3.2
流動資産	698,329	528,673	169,656	32.1
合計	20,393,047	20,874,238	△ 481,191	△ 2.3

資産総額は20,393,047千円であり、前年度に比べて481,191千円（2.3%）の減となった。

固定資産は19,694,718千円であり、前年度に比べて650,846千円（3.2%）の減となった。主な内訳は、構築物の減価償却等によるものである。

流動資産は698,329千円であり、前年度に比べて169,656千円（32.1%）の増となった。主な内訳は、現金預金が増となったことによるものである。

前年度決算額に対する増減の主なものは次のとおりである。

固定資産 ……	建物	△ 38,869 千円 (△3.8%)
	構築物	△ 563,624 千円 (△3.6%)
	機械及び装置	△ 271,103 千円 (△8.7%)
	車両運搬具	4,372 千円 (28.2%)
	工具器具及び備品	△ 361 千円 (△9.9%)
	建設仮勘定	175,548 千円 (194.2%)
流動資産 ……	現金預金	176,478 千円 (38.7%)
	未収金	△ 6,823 千円 (△9.4%)

##### (2) 負債及び資本

（単位：千円，%）

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金額	増減率
負債合計	13,828,984	14,406,281	△ 577,297	△ 4.0
固定負債	5,440,536	5,763,479	△ 322,943	△ 5.6
流動負債	655,594	632,027	23,567	3.7
繰延収益	7,732,853	8,010,774	△ 277,921	△ 3.5
資本合計	6,564,063	6,467,957	96,106	1.5
資本金	6,080,184	6,078,193	1,991	0.0
剰余金	483,879	389,764	94,115	24.1
負債及び資本合計	20,393,047	20,874,238	△ 481,191	△ 2.3

負債及び資本の総額は、20,393,047千円であり、前年度に比べて481,191千円（2.3%）の減となった。

負債合計は13,828,984千円であり、前年度に比べて577,297千円（4.0%）の減となった。主な内訳は、償還に伴う企業債残高の減及び長期前受金の収益化によるものである。

資本合計は、6,564,063千円であり、前年度に比べて96,106千円（1.5%）の増となった。主な内訳は、利益剰余金の増によるものである。

## 5. 資金の状況 (資料7参照)

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円, %)

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増△減	
			金額	増減率
業務活動によるキャッシュ・フロー	724,273	650,140	74,133	11.4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 176,229	△ 221,644	45,414	△ 20.5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 371,565	△ 334,838	△ 36,727	11.0

資金増加額 (又は減少)	176,478	93,658	82,820	88.4
資金期首残高	455,977	362,319	93,658	25.8
資金期末残高	632,455	455,977	176,478	38.7

通常の業務活動に係る資金の収支を示す業務活動によるキャッシュ・フローでは、負債の増減などにより、前年度より74,133千円 (11.4%) 増の724,273千円となった。

固定資産の取得や建設改良等の収支を示す投資活動によるキャッシュ・フローでは、建設改良費の減などにより、前年度より45,414千円 (20.5%) 減の176,229千円となった。

資金の調達や企業債の収支を示す財務活動によるキャッシュ・フローでは、企業債の発行の減などにより、前年度より36,727千円 (11.0%) 減の371,565千円となった。

その結果、当年度末における資金残高は、前年度より176,478千円 (38.7%) 増の632,455千円となった。

## 6. 施設の概要

現有施設の状況は次のとおりである。

区 分	内 容	摘 要
汚水処理施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 網走浄化センター 19,143 m<sup>3</sup>/日</li> <li>・ 左岸中継ポンプ場 2,795 m<sup>3</sup>/日</li> <li>・ 新町中継ポンプ場 2,369 m<sup>3</sup>/日</li> <li>・ つくしヶ丘中継ポンプ場 2,737 m<sup>3</sup>/日</li> <li>・ 駒場沈砂池</li> <li>・ マンホールポンプ場 121 箇所</li> </ul>	前年度と同じ
管 渠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 汚水管 299,321 m</li> <li>・ 雨水管 23,820 m</li> </ul>	前年度 298,441m 前年度と同じ
汚泥処理施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スラッジセンター 141 m<sup>3</sup>/日</li> <li>・ コンポストヤード 141 m<sup>3</sup>/日</li> </ul>	前年度と同じ
浄 化 槽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5人槽 115 基</li> <li>・ 6人槽 12 基</li> <li>・ 7人槽 152 基</li> <li>・ 8人槽 40 基</li> <li>・ 10人槽 62 基</li> <li>・ 14人槽 1 基</li> </ul>	前年度 113基 前年度と同じ 前年度 151基 前年度と同じ 前年度 61基 前年度と同じ

## 7. 経営分析（資料 10 参照）

下水道事業の財政状態を示す経営分析指標は、資料 10 のとおりである。

はじめに、財政の安全性を示す指標において、財産の健全性、経営の安定度をみる自己資本構成比率は、71.7%となり、対前年比で 0.8 ポイント増加している。

資金繰りに関する指標において、企業債償還額対減価償却費比率は、対前年度比で 3.3 ポイント減少して 56.0%となり、資金的に余裕があることが伺える。

収益性を示す指標において、事業活動の能力を表す総収益対総費用比率では 105.5%となり、対前年比で 0.4 ポイント減少したが、収支の基準である 100%を上回っており収支は健全な状況にあると言える。

施設効率を示す指標において、処理する水量と料金として収入のあった水量の比率を示す有収率は、86.57%と、対前年度比で 2.55 ポイント増加している。

効率性を示す指標において、有収水量 1 m<sup>3</sup>当りの使用料単価は、前年度より 0.28 円減の 174.38 円、汚水処理原価は、前年度より 1.28 円増の 179.86 円となった。汚水処理原価が増となった主な要因は、有収水量が減少したことによるものである。この結果、汚水処理単価と汚水処理原価の差において本年度は前年度より 1.56 円拡大し、1 m<sup>3</sup>当り 5.48 円の損失となった。

次に、実際の現金の流れで経営状況を示すキャッシュ・フローでは、業務活動がプラス、投資活動及び財務活動がマイナスであることから、業務活動が順調で業務活動で得た資金を投資活動等に充てている状況となっており、資金残高は前年度より 176,478 千円増の 632,455 千円となった。

これらのことから、本年度の経営状況については、純利益を確保していることから、一定の安定度は維持しているものと考えられる。

## 総括及び意見

令和5年度の下水道事業会計決算については、前年度に比べ8,816千円減の79,923千円の純利益となった。

営業収益では、収益の根幹である使用料が減益となり、前年度に比べ31,251千円(2.9%)減の1,061,578千円となり、また営業外収益では、他会計負担金や長期前受金戻入の減などにより、前年度に比べ21,513千円(3.9%)減の527,209千円となり、事業収益総額では前年度比52,763千円(3.2%)減の1,588,788千円となった。

営業費用では、減価償却費等の支出減により前年度に比べ32,355千円(2.2%)減の1,420,928千円となり、営業外費用では、支払利息の減などにより11,592千円(11.6%)減の87,936千円となり、事業費総額では、前年度に比べ43,947千円(2.8%)減の1,508,865千円となった。

この結果、令和2年度の地方公営企業法の適用から4年連続の黒字決算となり、安定的経営が持続しているといえる。

当年度は、次年度と継続費となる網走浄化センター水処理設備更新工事による設備更新、コンポストヤード造成工事、管渠の布設工事や合併浄化槽の設置等により汚水処理区域内の水洗化の普及、利用拡大が図られた。

今後の下水道事業運営においては、企業債の起債残高も年々減少してきているものの、人口減少に伴う使用料収入の減少が見込まれ、投資面においては老朽化した施設・設備の更新や維持管理など、多額の資金が必要になることが予想される。

こうしたことから、将来にわたり市民の公衆衛生を確保するためには、中長期にわたる施設の更新計画や財政収支見通しに基づく計画的な資金確保が不可欠であることから、今後とも事業を運営していくための根幹である使用料収入の確実な確保や補助金等を活用するなど、より一層効率的かつ合理的で効果的な事業運営を図られるよう望むものである。

また、下水道は、市民が健康で快適な生活を営むうえで欠くことのできないライフラインであり、地震等の災害発生時にその機能が停止すると市民生活に多大な影響が及ぶことから、被害を最小限にとどめる対策及び復旧体制の構築を図るなど、将来にわたって安全で安定的な下水道事業を推し進められるよう期待するものである。

# 資 料

項 目 \ 年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度
総 人 口 (人)	32,470	33,320	33,891	34,464	35,069
計 画 処 理 人 口 (人)	35,500	35,500	35,500	35,500	35,500
処 理 区 域 内 人 口 (人)	30,121	30,799	31,235	31,762	32,165
水 洗 化 人 口 (人)	29,786	30,456	30,878	31,396	31,793
普 及 率 (%)	98.9	98.9	98.9	98.8	98.8
水 洗 化 戸 数 (戸)	16,653	16,810	16,793	16,916	16,817
処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )	4,375,377	4,566,043	4,460,790	4,412,195	4,580,545
有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,787,780	3,836,230	3,893,430	3,926,544	4,031,730
有 収 率 (%)	86.57	84.02	87.28	88.99	88.02
管 渠 延 長 (m)	323,141	322,261	321,120	319,693	317,360
職 員 数 (人)	7	7	9	8	8
1 日 平 均 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )	11,956	12,510	12,221	12,088	12,515
浄 化 槽 設 置 基 数 (基)	382	378	369	365	359

注1 管渠延長は、1m未満四捨五入。

# 実 績 表

す う 勢 指 数					摘 要
令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	
% 92.6	% 95.0	% 96.6	% 98.3	% 100.0	各年度末現在 住民基本台帳登録人口
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
93.6	95.8	97.1	98.7	100.0	
93.7	95.8	97.1	98.8	100.0	各年度末現在
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	<u>水洗化人口</u> 処理区域内人口
99.0	100.0	99.9	100.6	100.0	各年度末現在
95.5	99.7	97.4	96.3	100.0	年間総処理水量
93.9	95.2	96.6	97.4	100.0	年間総有収水量
98.4	95.5	99.2	101.1	100.0	<u>有収水量</u> 処理水量
101.8	101.5	101.2	100.7	100.0	各年度末現在
87.5	87.5	112.5	100.0	100.0	・損益勘定 5人 ・資本勘定 2人
95.5	100.0	97.7	96.6	100.0	
106.4	105.3	102.8	101.7	100.0	

## 予算決算対照比

## 《収益的収支》

区分	款 項	目	予 算		現
			令和5年度		令和4年
			金 額	構成比率	金 額
収入	事業収益		千円 1,691,234	% 100.0	千円 1,733,727
	営業収益	営業収益	1,151,307	68.1	1,177,892
		使 用 料	753,528	44.6	769,063
		一 般 会 計 負 担 金	293,437	17.4	315,359
		そ の 他 営 業 収 益	104,342	6.2	93,470
	営業外収益	営業外収益	539,927	31.9	555,835
		受取利息及び配当金	4	0.0	3
		国 庫 補 助 金	0	—	0
		道 補 助 金	16,805	1.0	18,815
		他 会 計 補 助 金	12,800	0.8	12,190
		他 会 計 負 担 金	90,970	5.4	98,759
		長 期 前 受 金 戻 入	418,348	24.7	424,868
	雑 収 益	1,000	0.1	1,200	
合 計		1,691,234	100.0	1,733,727	
支出	事業費用		1,670,900	100.0	1,680,553
	営業費用	営業費用	1,559,827	93.4	1,561,458
		管 渠 管 理 費	47,427	2.8	60,704
		浄化センター管理費	283,261	17.0	254,163
		総 係 費	71,451	4.3	79,157
		ポ ン プ 場 管 理 費	94,505	5.7	92,015
		普 及 指 導 費	12,727	0.8	16,730
		消化ガス発電施設管理費	5,184	0.3	5,184
		個別排水処理施設管理費	34,354	2.1	32,511
		減 価 償 却 費	1,000,919	59.9	1,008,416
		資 産 減 耗 費	10,000	0.6	12,578
	営業外費用	営業外費用	111,073	6.6	119,095
		支払利息及び企業債取扱諸費	84,848	5.1	95,712
		雑 支 出 (注1)	425	0.0	1,351
消 費 税		25,800	1.5	22,032	
特別損失		0	—	0	
合 計		1,670,900	100.0	1,680,553	

注1 雑支出には、特定収入消費税2,692,925円を含まない。

# 較表 (損益勘定)

消費税込

額 度	決 算 額				決算額の予算現額 に対する比率	
	令和5年度		令和4年度		令和5年度	令和4年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
%	円	%	円	%	%	%
100.0	1,666,606,017	100.0	1,721,041,968	100.0	98.5	99.3
67.9	1,138,176,822	68.3	1,170,327,178	68.0	98.9	99.4
44.4	755,611,673	45.3	765,653,831	44.5	100.3	99.6
18.2	292,543,877	17.6	314,780,722	18.3	99.7	99.8
5.4	90,021,272	5.4	89,892,625	5.2	86.3	96.2
32.1	528,429,195	31.7	550,714,790	32.0	97.9	99.1
0.0	5,466	0.0	4,410	0.0	136.7	147.0
—	320,472	0.0	0	—	純増	—
1.1	16,822,000	1.0	18,815,000	1.1	100.1	100.0
0.7	10,531,600	0.6	8,478,500	0.5	82.3	69.6
5.7	84,572,120	5.1	91,373,735	5.3	93.0	92.5
24.5	415,152,189	24.9	428,857,718	24.9	99.2	100.9
0.1	1,025,348	0.1	3,185,427	0.2	102.5	265.5
100.0	1,666,606,017	100.0	1,721,041,968	100.0	98.5	99.3
100.0	1,568,905,371	100.0	1,609,719,877	100.0	93.9	95.8
92.9	1,457,832,546	92.9	1,490,933,806	92.6	93.5	95.5
3.6	34,044,889	2.2	32,902,502	2.0	71.8	54.2
15.1	230,342,226	14.7	236,230,455	14.7	81.3	92.9
4.7	68,796,542	4.4	66,805,957	4.2	96.3	84.4
5.5	84,257,685	5.4	91,343,825	5.7	89.2	99.3
1.0	8,021,713	0.5	9,564,330	0.6	63.0	57.2
0.3	5,165,160	0.3	5,165,160	0.3	99.6	99.6
1.9	30,424,623	1.9	27,928,080	1.7	88.6	85.9
60.0	994,749,205	63.4	1,008,415,681	62.6	99.4	100.0
0.7	2,030,503	0.1	12,577,816	0.8	20.3	100.0
7.1	111,072,825	7.1	118,786,071	7.4	100.0	99.7
5.7	84,847,768	5.4	95,403,670	5.9	100.0	99.7
0.1	424,603	0.0	1,350,575	0.1	99.9	100.0
1.3	25,800,454	1.6	22,031,826	1.4	100.0	100.0
—	0	—	0	—	—	—
100.0	1,568,905,371	100.0	1,609,719,877	100.0	93.9	95.8

## 予算決算対照比

## 《資本的収支》

区分	款 項	目	予 算		現
			令和5年度		令和4年
			金 額	構成比率	金 額
収	資本的収入		千円 584,165	% 50.1	千円 601,458
	企業債		343,800	29.5	339,300
		企 業 債	343,800	29.5	339,300
	国庫補助金		239,205	20.5	261,000
		国 庫 補 助 金	239,205	20.5	261,000
	負担金		1,160	0.1	1,158
		受 益 者 負 担 金	389	0.0	352
		受 益 者 分 担 金	71	0.0	106
		個 排 受 益 者 分 担 金	700	0.1	700
	入	補てん財源		582,756	49.9
過年度分損益勘定留保資金			58,457	5.0	49,726
当年度分損益勘定留保資金			497,347	42.6	531,861
減 債 積 立 金			0	—	0
当年度利益剰余金処分額			2,590	0.2	1,869
繰越利益剰余金処分額			0	—	0
過年度分消費税資本的収支調整額			0	—	0
当年度分消費税資本的収支調整額			24,362	2.1	20,759
合 計		1,166,921	100.0	1,205,673	
支	資本的支出		1,166,921	100.0	1,205,673
	建設改良費		598,054	51.3	596,733
		下 水 道 事 業 建 設 改 良 費	562,443	48.2	557,366
		個 排 建 設 改 良 費	24,500	2.1	22,467
		固 定 資 産 購 入 費	11,111	1.0	16,900
	企業債償還金		568,867	48.7	608,940
		企 業 債 償 還 金	568,867	48.7	608,940
合 計		1,166,921	100.0	1,205,673	

※企業債、国庫補助金及び下水道事業建設改良費には、令和4年度からの繰越額を含む。

# 較表(資本勘定)

消費税込

額 度	決 算 額				決算額の予算現額 に対する比率	
	令和5年度		令和4年度			
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	令和5年度	令和4年度
%	円	%	円	%	%	%
49.9	366,055,711	38.6	473,924,606	44.1	62.7	78.8
28.1	197,300,000	20.8	274,100,000	25.5	57.4	80.8
28.1	197,300,000	20.8	274,100,000	25.5	57.4	80.8
21.6	167,795,151	17.7	198,577,716	18.5	70.1	76.1
21.6	167,795,151	17.7	198,577,716	18.5	70.1	76.1
0.1	960,560	0.1	1,246,890	0.1	82.8	107.7
0.0	604,840	0.1	445,780	0.0	155.5	126.6
0.0	71,660	0.0	150,840	0.0	100.9	142.3
0.1	284,060	0.0	650,270	0.1	40.6	92.9
50.1	581,849,496	61.4	599,534,219	55.9	99.8	99.2
4.1	58,019,410	6.1	45,518,881	4.2	99.3	91.5
44.1	507,447,730	53.5	534,116,369	49.8	102.0	100.4
—	0	—	0	—	—	—
0.2	555,158	0.1	795,430	0.1	21.4	42.6
—	0	—	0	—	—	—
—	690,320	0.1	0	—	純増	—
1.7	15,136,878	1.6	19,103,539	1.8	62.1	92.0
100.0	947,905,207	100.0	1,073,458,825	100.0	81.2	89.0
100.0	947,905,207	100.0	1,073,458,825	100.0	81.2	89.0
49.5	379,039,937	40.0	464,520,544	43.3	63.4	77.8
46.2	360,302,635	38.0	440,346,132	41.0	64.1	79.0
1.9	10,326,500	1.1	22,467,000	2.1	42.1	100.0
1.4	8,410,802	0.9	1,707,412	0.2	75.7	10.1
50.5	568,865,270	60.0	608,938,281	56.7	100.0	100.0
50.5	568,865,270	60.0	608,938,281	56.7	100.0	100.0
100.0	947,905,207	100.0	1,073,458,825	100.0	81.2	89.0

## 費用使途

区 分	人 件 費					物	
	令和5年度		令和4年度		対前年	令和5年	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度比率	金 額	
収 益 的 支 出	営業費用	円 24,653,611	% 100.0	円 23,529,602	% 100.0	% 104.8	円 1,433,178,935
	管渠管理費	7,424,436	30.1	6,478,969	27.5	114.6	26,620,453
	浄化センター 管理費						230,342,226
	総係費	10,130,909	41.1	8,748,079	37.2	115.8	58,665,633
	ポンプ場管理費						84,257,685
	普及指導費	7,098,266	28.8	8,302,554	35.3	85.5	923,447
	消化ガス発電 施設管理費						5,165,160
	個別排水処理 施設管理費						30,424,623
	減価償却費						994,749,205
	資産減耗費						2,030,503
	営業外費用						111,072,825
	支払利息及び 企業債取扱諸費						84,847,768
	雑支出						424,603
	消費税						25,800,454
	特別損失	0	—	0	—	—	0
小計	24,653,611	100.0	23,529,602	100.0	104.8	1,544,251,760	
資 本 的 支 出	建設改良費	14,697,755	100.0	14,368,085	100.0	102.3	364,342,182
	下水道事業 建設改良費	14,697,755	100.0	14,368,085	100.0	102.3	345,604,880
	個別排水処理 施設建設改良費						10,326,500
	固定資産購入費						8,410,802
	企業債償還金						568,865,270
	企業債償還金						568,865,270
	小計	14,697,755	100.0	14,368,085	100.0	102.3	933,207,452
合計	39,351,366		37,897,687		103.8	2,477,459,212	

※下水道事業建設改良費には、令和4年度からの繰越額を含む。

# 別 比 較 表

消費税込

件 費 等				合 計				
度	令和4年度		対前年	令和5年度		令和4年度		対前年
構成 比率	金 額	構成 比率	度 比率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度 比率
%	円	%	%	円	%	円	%	%
92.8	1,467,404,204	92.5	97.7	1,457,832,546	92.9	1,490,933,806	92.6	97.8
1.7	26,423,533	1.7	100.7	34,044,889	2.2	32,902,502	2.0	103.5
14.9	236,230,455	14.9	97.5	230,342,226	14.7	236,230,455	14.7	97.5
3.8	58,057,878	3.7	101.0	68,796,542	4.4	66,805,957	4.2	103.0
5.5	91,343,825	5.8	92.2	84,257,685	5.4	91,343,825	5.7	92.2
0.1	1,261,776	0.1	73.2	8,021,713	0.5	9,564,330	0.6	83.9
0.3	5,165,160	0.3	100.0	5,165,160	0.3	5,165,160	0.3	100.0
2.0	27,928,080	1.8	108.9	30,424,623	1.9	27,928,080	1.7	108.9
64.4	1,008,415,681	63.6	98.6	994,749,205	63.4	1,008,415,681	62.6	98.6
0.1	12,577,816	0.8	16.1	2,030,503	0.1	12,577,816	0.8	16.1
7.2	118,786,071	7.5	93.5	111,072,825	7.1	118,786,071	7.4	93.5
5.5	95,403,670	6.0	88.9	84,847,768	5.4	95,403,670	5.9	88.9
0.0	1,350,575	0.1	31.4	424,603	0.0	1,350,575	0.1	31.4
1.7	22,031,826	1.4	117.1	25,800,454	1.6	22,031,826	1.4	117.1
—	0	—	—	0	—	0	—	—
100.0	1,586,190,275	100.0	97.4	1,568,905,371	100.0	1,609,719,877	100.0	97.5
39.0	450,152,459	42.5	80.9	379,039,937	40.0	464,520,544	43.3	81.6
37.0	425,978,047	40.2	81.1	360,302,635	38.0	440,346,132	41.0	81.8
1.1	22,467,000	2.1	46.0	10,326,500	1.1	22,467,000	2.1	46.0
0.9	1,707,412	0.2	492.6	8,410,802	0.9	1,707,412	0.2	492.6
61.0	608,938,281	57.5	93.4	568,865,270	60.0	608,938,281	56.7	93.4
61.0	608,938,281	57.5	93.4	568,865,270	60.0	608,938,281	56.7	93.4
100.0	1,059,090,740	100.0	88.1	947,905,207	100.0	1,073,458,825	100.0	88.3
	2,645,281,015		93.7	2,516,810,578		2,683,178,702		93.8

## 損 益 計 算

科 目	借		方		比 較 増 △ 減	
	令和5年度		令和4年度		比較増△減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
営 業 費 用	円 1,420,928,397	% 94.2	円 1,453,283,372	% 93.6	円 △ 32,354,975	% △ 2.2
管 渠 管 理 費	31,682,512	2.1	30,556,012	2.0	1,126,500	3.7
浄化センター 管 理 費	209,426,112	13.9	214,765,201	13.8	△ 5,339,089	△ 2.5
総 係 費	65,633,093	4.3	63,859,076	4.1	1,774,017	2.8
ポンプ場管理費	76,598,315	5.1	83,040,527	5.3	△ 6,442,212	△ 7.8
普及指導費	8,006,047	0.5	9,550,800	0.6	△ 1,544,753	△ 16.2
消化ガス発電 施設管理費	4,695,600	0.3	4,695,600	0.3	0	—
個別排水処理 施設管理費	28,107,010	1.9	25,822,659	1.7	2,284,351	8.8
減価償却費	994,749,205	65.9	1,008,415,681	64.9	△ 13,666,476	△ 1.4
資産減耗費	2,030,503	0.1	12,577,816	0.8	△ 10,547,313	△ 83.9
営 業 外 費 用	87,936,139	5.8	99,527,848	6.4	△ 11,591,709	△ 11.6
支払利息及び 企業債取扱諸費	84,847,768	5.6	95,403,670	6.1	△ 10,555,902	△ 11.1
雑支出（注1）	3,088,371	0.2	4,124,178	0.3	△ 1,035,807	△ 25.1
特 別 損 失	0	—	0	—	0	—
その他特別損失	0	—	0	—	0	—
計	1,508,864,536	100.0	1,552,811,220	100.0	△ 43,946,684	△ 2.8
当 年 度 純 利 益	79,923,131	—	88,739,598	—	△ 8,816,467	△ 9.9
合 計	1,588,787,667		1,641,550,818		△ 52,763,151	△ 3.2

注1 雑支出には、特定収入消費税2,692,925円を含む。

# 構 成 表

消費税抜

科 目	貸		方		比較増△減	
	令和5年度		令和4年度		比較増△減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
営 業 収 益	円 1,061,578,443	% 66.8	円 1,092,829,083	% 66.6	円 △ 31,250,640	% △ 2.9
使 用 料	686,999,223	43.2	696,128,513	42.4	△ 9,129,290	△ 1.3
一般会計負担金	292,543,877	18.4	314,780,722	19.2	△ 22,236,845	△ 7.1
その他営業収益	82,035,343	5.2	81,919,848	5.0	115,495	0.1
営 業 外 収 益	527,209,224	33.2	548,721,735	33.4	△ 21,512,511	△ 3.9
受取利息及び 配 当 金	5,466	0.0	4,410	0.0	1,056	23.9
国庫補助金	320,472	0.0	0	—	320,472	純増
道 補 助 金	16,822,000	1.1	18,815,000	1.1	△ 1,993,000	△ 10.6
他会計補助金	10,531,600	0.7	8,478,500	0.5	2,053,100	24.2
他会計負担金	83,443,029	5.3	90,294,645	5.5	△ 6,851,616	△ 7.6
雑 収 益	934,468	0.1	2,271,462	0.1	△ 1,336,994	△ 58.9
長期前受金戻入	415,152,189	26.1	428,857,718	26.1	△ 13,705,529	△ 3.2
計	1,588,787,667	100.0	1,641,550,818	100.0	△ 52,763,151	△ 3.2
当 年 度 純 損 失	0	—	0	—	0	—
合 計	1,588,787,667		1,641,550,818		△ 52,763,151	△ 3.2

## 貸借対照構成表

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増△減			
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %		
資 産	固定資産	有形固定資産	19,688,845,048	96.5	20,345,564,590	97.5	△656,719,542	△3.2
		(土地)	(422,956,844)	(2.1)	(385,639,432)	(1.8)	37,317,412	9.7
		(建物)	(982,776,513)	(4.8)	(1,021,645,349)	(4.9)	△38,868,836	△3.8
		(構築物)	(15,160,844,297)	(74.3)	(15,724,468,403)	(75.3)	△563,624,106	△3.6
		(機械及び装置)	(2,833,170,899)	(13.9)	(3,104,274,179)	(14.9)	△271,103,280	△8.7
		(車両運搬具)	(19,876,233)	(0.1)	(15,504,348)	(0.1)	4,371,885	28.2
		(工具器具及び備品)	(3,292,520)	(0.0)	(3,653,130)	(0.0)	△360,610	△9.9
		(建設仮勘定)	(265,927,742)	(1.3)	(90,379,749)	(0.4)	175,547,993	194.2
		無形固定資産	5,873,377	(0.0)	0	—	5,873,377	純増
		(ソフトウェア)	(5,873,377)	(0.0)	(0)	—	5,873,377	純増
	計	19,694,718,425	96.6	20,345,564,590	97.5	△650,846,165	△3.2	
産	流動資産	現金預金	632,455,388	3.1	455,977,054	2.2	176,478,334	38.7
		未収金	65,873,279	0.3	72,696,052	0.3	△6,822,773	△9.4
		前払金	0	—	0	—	0	—
		その他流動資産	0	—	0	—	0	—
		計	698,328,667	3.4	528,673,106	2.5	169,655,561	32.1
資産合計		20,393,047,092	100.0	20,874,237,696	100.0	△481,190,604	△2.3	
負 債	固定負債	企業債	5,434,155,343	26.6	5,757,117,024	27.6	△322,961,681	△5.6
		リース債務	0	—	0	—	0	—
		引当金	6,380,924	0.0	6,362,291	0.0	18,633	0.3
		その他固定負債	0	—	0	—	0	—
		計	5,440,536,267	26.7	5,763,479,315	27.6	△322,943,048	△5.6
	流動負債	企業債	520,261,681	2.6	568,865,270	2.7	△48,603,589	△8.5
		その他償還金	0	—	0	—	0	—
		リース債務	0	—	0	—	0	—
		未払金	115,628,072	0.6	43,693,486	0.2	71,934,586	164.6
		建設改良未払金	6,515,973	0.0	2,349,666	0.0	4,166,307	177.3
		前受金	0	—	0	—	0	—
		引当金	3,529,308	0.0	4,513,500	0.0	△984,192	△21.8
		その他流動負債	9,659,395	0.0	12,605,288	0.1	△2,945,893	△23.4
計	655,594,429	3.2	632,027,210	3.0	23,567,219	3.7		
繰延収益	長期前受金	9,463,343,789	46.4	9,326,211,963	44.7	137,131,826	1.5	
	長期前受金収益化累計額	△1,730,490,380	△8.5	△1,315,437,854	△6.3	△415,052,526	31.6	
	計	7,732,853,409	37.9	8,010,774,109	38.4	△277,920,700	△3.5	
合計		13,828,984,105	67.8	14,406,280,634	69.0	△577,296,529	△4.0	
資 本	資本金	自己資本金	6,080,184,323	29.8	6,078,193,367	29.1	1,990,956	0.0
		計	6,080,184,323	29.8	6,078,193,367	29.1	1,990,956	0.0
	剰余金	資本剰余金	297,045,216	1.5	280,862,422	1.3	16,182,794	5.8
		利益剰余金	186,833,448	0.9	108,901,273	0.5	77,932,175	71.6
		欠損金	0	—	0	—	0	—
		計	483,878,664	2.4	389,763,695	1.9	94,114,969	24.1
合計		6,564,062,987	32.2	6,467,957,062	31.0	96,105,925	1.5	
負債資本合計		20,393,047,092	100.0	20,874,237,696	100.0	△481,190,604	△2.3	

## キャッシュ・フロー計算書

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増△減	
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %
業務活動によるキャッシュ・フロー						
当年度純利益	79,923,131	11.0	88,739,598	13.6	△8,816,467	△ 9.9
減価償却費	994,749,205	137.3	1,008,415,681	155.1	△13,666,476	△ 1.4
固定資産除却費	2,030,503	0.3	12,577,816	1.9	△10,547,313	△ 83.9
修繕引当金の増減（△は減少）	0	—	0	—	0	—
退職給付引当金の増減（△は減少）	18,633	0.0	1,703,276	0.3	△1,684,643	△ 98.9
賞与引当金の増減（△は減少）	△996,741	△ 0.1	△127,028	0.0	△869,713	684.7
貸倒引当金の増減（△は減少）	262,250	0.0	185,875	0.0	76,375	41.1
長期前受金戻入額	△415,152,189	△ 57.3	△428,857,718	△ 66.0	13,705,529	△ 3.2
業務活動による資産及び負債の増減						
資産の増減	△5,550,548	△ 0.8	△22,489,140	△ 3.5	16,938,592	△ 75.3
負債の増減	68,988,693	9.5	△10,008,160	△ 1.5	78,996,853	△ 789.3
業務活動以外の損益項目						
受取利息及び配当金	△5,466	0.0	△4,410	0.0	△1,056	23.9
支払利息等	84,847,768	11.7	95,403,670	14.7	△10,555,902	△ 11.1
小計	809,115,239	111.7	745,539,460	114.7	63,575,779	8.5
受取利息及び配当金受取額	5,466	0.0	4,410	0.0	1,056	23.9
支払利息等支払額	△84,847,768	△ 11.7	△95,403,670	△ 14.7	10,555,902	△ 11.1
業務活動によるキャッシュ・フロー	724,272,937	100.0	650,140,200	100.0	74,132,737	11.4

投資活動によるキャッシュ・フロー						
建設改良費	△345,920,994	196.3	△423,772,178	191.2	77,851,184	△ 18.4
上記実施にかかる収入	168,755,711	△ 95.8	199,824,606	△ 90.2	△31,068,895	△ 15.5
固定資産の売却	0	—	0	—	0	—
投資活動による資産の増減	△3,230,357	1.8	0	—	△3,230,357	純減
投資活動による負債の増減	4,166,307	△ 2.4	2,303,939	△ 1.0	1,862,368	80.8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△176,229,333	100.0	△221,643,633	100.0	45,414,300	△ 20.5

財務活動によるキャッシュ・フロー						
企業債の発行	197,300,000	△ 53.1	274,100,000	△ 81.9	△76,800,000	△ 28.0
企業債の償還	△568,865,270	153.1	△608,938,281	181.9	40,073,011	△ 6.6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△371,565,270	100.0	△334,838,281	100.0	△36,726,989	11.0

資金増加額（又は減少）	176,478,334	—	93,658,286	—	82,820,048	88.4
資金期首残高	455,977,054	—	362,318,768	—	93,658,286	25.8
資金期末残高	632,455,388	—	455,977,054	—	176,478,334	38.7

注1 本表は間接法により作成している。

## 用途別処理量及び使用料調

消費税込

区 分	令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	処 理 量 (m <sup>3</sup> )	対前年 度比率	処 理 量 (m <sup>3</sup> )	対前年 度比率	処 理 量 (m <sup>3</sup> )	対前年 度比率
	金 額 (千円)		金 額 (千円)		金 額 (千円)	
一 般 用	3,087,756	% 98.3	3,142,506	% 98.4	3,192,065	% 98.7
	726,450	98.6	736,925	98.9	745,181	98.9
浴 場 用	1,901	109.9	1,729	75.0	2,305	119.1
	18	110.0	16	75.0	22	119.1
小 計	3,089,657	98.3	3,144,235	98.4	3,194,370	98.7
	726,468	98.6	736,941	98.9	745,202	98.9
個 別 排 水	—	—	—	—	—	—
	29,143	101.5	28,712	100.3	28,633	101.6
合 計	3,089,657	98.3	3,144,235	98.4	3,194,370	98.7
	755,612	98.7	765,654	98.9	773,835	99.0

## 営業収入状況調

消費税込

令和5年度

(単位：千円, %)

区分	科目	区分	調定額	収入済額	不納欠損額等	収入未済額	収入率		
							令和5年度	令和4年度	令和3年度
営業	使用料	現	755,612	744,345	5	11,262	98.51	98.59	98.66
		過	18,616	10,920	114	7,581	58.66	57.73	56.43
		計	774,227	755,265	119	18,843	97.55	97.59	97.55
業	一般会計負担金	現	292,544	292,544	0	0	100.00	100.00	99.99
		過	0	0	0	0	—	100.00	100.00
		計	292,544	292,544	0	0	100.00	100.00	99.99
収	その他営業収益	現	90,021	61,908	0	28,113	68.77	61.04	61.86
		過	35,018	35,018	0	0	100.00	100.00	100.00
		計	125,040	96,927	0	28,113	77.52	70.72	70.22
益	計	現	1,138,177	1,098,797	5	39,375	96.54	96.08	96.57
		過	53,634	45,938	114	7,581	85.65	83.45	80.58
		計	1,191,811	1,144,735	119	46,956	96.05	95.58	95.95
営業外収益	計	現	113,277	96,135	0	17,142	84.87	83.30	84.08
		過	20,348	20,348	0	0	100.00	100.00	100.00
		計	133,625	116,483	0	17,141	87.17	85.63	86.38
合計	計	現	1,251,454	1,194,931	5	56,517	95.48	94.88	95.37
		過	73,982	66,287	114	7,581	89.60	88.22	86.60
		計	1,325,436	1,261,218	119	64,099	95.15	94.54	94.93

## 経営分析

分析項目		数 値		
		令和5年度	令和4年度	令和3年度
財政 の 安 全 性	固定資産構成比率 (注1) (%)	96.6	97.5	98.0
	固定負債構成比率 (注1) (%)	25.3	26.2	27.0
	自己資本構成比率 (注1) (%)	71.7	70.9	70.0
	固定資産対長期資本比率 (%)	99.7	100.4	101.1
	固 定 比 率 (注1) (%)	134.8	137.5	140.1
	流 動 比 率 (注1) (%)	110.4	85.9	64.5
	企業債償還額対減価償却費比率 (注1) (%)	56.0	59.3	56.5
収益性	総収益対総費用比率 (注1) (%)	105.5	105.9	103.8
効 率 性	施 設 利 用 率 (%)	55.45	58.02	56.68
	有 収 率 (%)	86.57	84.02	87.28
	使 用 料 単 価 (円/m <sup>3</sup> )	174.38	174.66	174.02
	汚 水 処 理 原 価 (注2) (円/m <sup>3</sup> )	179.86	178.58	182.03
	使用料に対する職員給与費 (%)	4.1	4.0	5.5

注1 公営企業会計の一般的な指標

なお、自己資本構成比率の計算には繰延収益を加えている。

注2 汚水処理原価の計算においては、費用から他会計負担金を除いている。  
したがって、決算統計による数値とは異なる。

## 数 値 表

算 式 (個別排水処理施設事業分を除く)	摘 要
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	総資産中、固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは、公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本 (注1)}} \times 100$	総資本中、長期負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{自己資本 (注2)}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本中、自己資本が占める割合を示す指標で財務の健全性、経営の安定度をみる場合の基本指標で、この比率は大きい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+資本金+剰余金+繰延収益)}} \times 100$	財源の固定化の状況、財務の流動性が失われていないかどうかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	固定資産がどの程度、自己資本で賄われているかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	企業の短期債務の支払い能力を判定するために用いる。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	償還財源に関する指標で、この比率が小さいほど資金的に余裕があり望ましい。
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	当年度の総収益と総費用との割合で、事業活動の能力を表す。指標が高いほど経営状態がよい。
$\frac{\text{一日平均処理水量}}{\text{現在処理能力}}$	施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する一日平均処理水量の割合で、施設の利用状況や適正規模を判断する指標。
$\frac{\text{有収水量}}{\text{処理水量}} \times 100$	処理水量に対し使用料収入となった水量の割合。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{使用料}}{\text{有収水量}}$	有収水量1 m <sup>3</sup> 当たりの処理単価を表す。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{(総費用 - 特別損失 - 他会計負担金 - 長期前受金戻入)}}{\text{有収水量}}$	有収水量1 m <sup>3</sup> 当たりの費用を表す。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{使用料}} \times 100$	使用料に対する職員給与費の割合。数値は小さいほどよい。(税抜)

注1 総資本＝負債＋資本

注2 自己資本＝自己資本金＋剰余金＋評価差額＋繰延収益